

# 『いろどり』 入門 ～ 教え方のポイント ～



\* ご利用についてのお願い \*

『いろどり 教え方のポイント』は、  
『いろどり』授業の教案作成の参考にご使用ください。

『いろどり 教え方のポイント』をそのまま、もしくは改変して学生や  
他校の教師に配布したり、SNSで一般公開するなどはお控えください。

使用後のご感想、ご意見、お問い合わせは  
以下へお寄せください。

国際交流基金ヤンゴン日本文化センター 日本語担当  
[nihongo@jpf-mm.org](mailto:nihongo@jpf-mm.org)



**JAPAN FOUNDATION**  
国際交流基金

## □はじめに□

日本語コースブック『**いろどり 生活の日本語**』は、外国の人が日本で生活や仕事をする際に必要となる、基礎的な日本語のコミュニケーション力を身につけるための教材です。

この教材では、日本での生活の中で、日本語を使って実際の場面で「できる」ことを増やすことを学習目標にしています。

この「どんな場面で何ができるか」を、「**Can-do**」と呼びます。

Can-doを目標とした学習により、日本での生活に必要なコミュニケーション力を身につけることを目指します。

しかし、Can-doを目標とした授業をどのように組み立ていけば良いか、慣れていない先生もいらっしやることと思います。

そこで、より効果的に『**いろどり**』を使うために、気をつけるポイントや文型・表現の練習の例があった方が良く考えました。

このような考えから「**教え方のポイント**」として、

- \* 一目で全体が見渡せる
  - \* 時間配分がわかる
  - \* Can-doを目標にした練習のしかたがわかる
- そんな一つの教案のように使えるものを作成しました。

この「教え方のポイント」は、特に特定のコースを意識したものではありません。

皆さんの学校、コース、学生のレベル等に応じて、さらに自分のクラスに合う教案にする1歩手前のものと捉えていただければと思います。

「教え方のポイント」を通じて少しでもCan-doの考え方に慣れていただき、『**いろどり**』を使ったコミュニケーション能力育成のお役に立てていただければ、制作チーム一同、大変うれしく思います。

制作：2021年4月

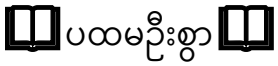
国際交流基金ヤンゴン日本文化センター 日本語チーム

執筆者：雄谷マユミ 日本語教育専門家

竹谷友里 生活日本語コーディネーター



JAPAN FOUNDATION  
国際交流基金



ဂျပန်ဘာသာဖတ်စာအုပ်ဖြစ်တဲ့ **“IRODORI : ဂျပန်တွင်နေထိုင်မှုဘဝအတွက် ဂျပန်ဘာသာစကား”** သည် နိုင်ငံခြားသားများက ဂျပန်နိုင်ငံတွင် နေထိုင်ခြင်း၊ အလုပ်လုပ်ရန်သွားရောက်စဉ် လိုအပ်လာမည့် အခြေခံကျသော ဂျပန်ဘာသာဖြင့် ပြောဆိုဆက်သွယ်နိုင်ရန်အတွက် ပြုလုပ်ထားသော ဖတ်စာအုပ်ဖြစ်ပါတယ်။ ဒီဖတ်စာအုပ်တွင် ဂျပန်နိုင်ငံရှိနေစဉ်ဘဝတွင် ဂျပန်ဘာသာကို အသုံးပြုပြီး တကယ့်လက်တွေ့ဘဝတွင် လုပ်နိုင်သော အရာများကို တိုးပွားလာစေရန် ရည်ရွယ်ထားပါတယ်။

ဘယ်လိုနေရာမျိုးတွင် ဘယ်အရာတွေကို ပြုလုပ်နိုင်တယ်ဆိုတာကို **“Can-do”** ဟုခေါ်ပါတယ်။

“Can-do” ကို တတ်မြောက်ရန်ရည်ရွယ်ထားတဲ့ သင်ယူမှုမှတစ်ဆင့် ဂျပန်နိုင်ငံရှိ နေထိုင်မှုဘဝတွင် လိုအပ်သော ပြောဆိုဆက်သွယ်နိုင်မှုကို တတ်မြောက်ရန် ရည်ရွယ်ထားပါတယ်။

သို့သော် “Can-do” ကို တတ်မြောက်ရန်ရည်ရွယ်သောသင်တန်းကို ဘယ်လိုမျိုးဖွဲ့စည်းရင် ကောင်းမလဲဆိုတာကို အကျွမ်းတဝင်မရှိသေးတဲ့ ဆရာများလဲ ရှိမယ်လို့ ထင်မိပါတယ်။

ထို့ကြောင့် ကောင်းမွန်ထိရောက်စွာ **IRODORI** ဖတ်စာအုပ်ကို အသုံးပြုနိုင်ရန်အတွက် သတိထားသင့်သည့်အချက်များ၊ ဝါကျပုံစံ၊ အသုံးအနှုန်း တို့ရဲ့ လေ့ကျင့်မှု ကဏ္ဍတစ်ခုသပ်သပ်ရှိတာ ကောင်းမယ်လို့ တွေးထင်မိပါတယ်။

ဒီလိုမျိုး စဉ်းစားမိတဲ့အတွက် **“သင်ကြားမှုအတွက်သတိထားရမယ့်အချက်များ”** အဖြစ်

- \* တစ်ချက်ထဲနဲ့အကုန်လုံးကို ခြုံငုံကြည့်ရှုနိုင်ခြင်း
  - \* အချိန်အပိုင်းအခြားကို နားလည်ခြင်း
  - \* Can-do တတ်မြောက်နိုင်ရန်ရည်ရွယ်ထားတဲ့လေ့ကျင့်ပုံ လေ့ကျင့်နည်းကို နားလည်ခြင်း
- စတဲ့ အရာများကို သင်ခန်းစာတစ်ခုထဲအဖြစ် လေ့လာနိုင်မယ့်အရာကို ပြုလုပ်ခဲ့ပါတယ်။

ဒီ “သင်ကြားမှုအတွက် သတိထားရမယ့်အချက်များ” ကိုကျွမ်းကျင်လုပ်သားသင်တန်းများအတွက်ပဲ သီးသန့်ပြုလုပ်ထားခြင်းမဟုတ်ပါ။ လူကြီးမင်းများရဲ့ သင်တန်းကျောင်း၊ သင်ရိုး၊ ကျောင်းသား၏ အဆင့်အပေါ်မူတည်ပြီး ၎င်းအပြင် မိမိသင်တန်းနှင့် အဆင်ပြေမည့် သင်ခန်းစာကို ကြိုတင်ပြုလုပ်ထားနိုင်မယ်လို့ မျှော်လင့်ပါတယ်။

“သင်ကြားမှုအတွက်သတိထားရမယ့်အချက်များ” မှတစ်ဆင့် “Can-do” စဉ်းစားပုံများကို အကျွမ်းတဝင်ရှိလာပြီးတော့ **IRODORI** ကို အသုံးပြုပြီး ပြောဆိုဆက်သွယ်မှုဆိုင်ရာအရည်အချင်းဖွံ့ဖြိုးတိုးတက်မှုအတွက် အထောက်အကူရရှိပါက ကျွန်တော်၊ ကျွန်မတို့ထုတ်လုပ်သူများအဖွဲ့မှ အတမ်းတမ်းသိမ်းသိမိပါတယ်။

ထုတ်လုပ်သူ : ၂၀၂၁ ခုနှစ် ဧပြီလ  
 ဂျပန်ဖောင်ဒေးရှင်း ရန်ကုန် ဂျပန်ယဉ်ကျေးမှုစင်တာ ဂျပန်ဘာသာအဖွဲ့  
 စာရေးသူ : Mayumi Oya ဂျပန်ဘာသာသင်ကြားရေးဆိုင်ရာပညာရှင်  
 Yuri Taketani Japanese Language Education Coordinator



入門 教室の日本語

コーナー	内容
1. 出席をとります [0:08]	出席をとります。 トンさん。 はい。 マルシアさん。 はい。
2. 始めましょう [0:09]	始めましょう。 休みましょう。 終わりましょう。
3. はい/いいえ [0:05]	できましたか？ はい。 いいえ、まだです
4. 聞いてください [0:40]	a.聞いてください。 b.言ってください。 c.見てください。 d.3ページを見てください。 e.ペアで話してください。 f.読んでください。 g.書いてください。 h.見せてください。 i.来てください。
5. 質問があります [0:08]	先生、質問があります。 すみません。トイレに行ってもいいですか？

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	あなたの母語では、人に会ったときや別れるとき、どんなあいさつをしますか？ 時間や相手によって違いますか？	人に会ったときや別れるときのあいさつの表現を母語で出し合う。時間帯や場面、相手によっての使い分けについても話す。
話す (12分)	1. こんにちは Can-do01：人に会ったとき、あいさつをすることができる。	Can-do01を読んで確認する。
	① 会話を聞きましょう。(6分) ▶場面設定：人に会ったときに、あいさつをしている。 (1)聞いて言う。[0:14] (2)聞いて、(1)のa-cから選ぶ。[①0:09②0:09③0:09④0:08/0:35] (3)(2)②④をもう一度聞く。[0:09,0:08/0:17] 設問：「おはようございます」と「おはよう」はどちらが丁寧だと思うか。	▶イラストを見て場面を確認する。 (1)言いながらイラストを指さす。 (2)先にイラストと選択肢を見る時間を与える→聞いて選ぶ(2回まで)→解答 (3)母語で話し合う。
	② 人と会ったときに、あいさつをしましょう。(6分) (1)吹き出し会話を聞く[0:06,0:03,0:04,0:05/0:18] →(2)シャドーイング →(3)①(2)のイラストを見て練習する →(4)時間と場面を自由に考えて、あいさつをする	(2)シャドーイングが初めての場合は、最初はリピートから始める。 リピート→文字を見ながらシャドーイング→文字を見ないでシャドーイング、と段階を追って行う。 (3)①(2)のイラストを指さしながら言う。 (4)ペアで時間と場面を決めてから、あいさつをする。
話す (12分)	2. お先に失礼します Can-do02：人と別れるとき、あいさつをすることができる。	Can-do02を読んで確認する。
	① 会話を聞きましょう。(6分) ▶場面設定：人と別れるときに、あいさつをしている。 (1)会話を聞く。[①0:09②0:10③0:11④0:10/0:40] 設問：どんなあいさつをしているか。a-gから選ぶ。 (2)イラストを見ながらもう一度聞く。[0:40] 設問：(1)a-gのあいさつは、どんなときに使うと思うか。	▶イラストを見て場面を確認する。 (1)先にイラストと選択肢を見る時間を与える。 →聞いて選ぶ(2回まで)→解答(簡単に意味確認をする) (2)イラストを指さしながら聞く。 母語で話し合う。

	<p>② 人と別れるときに、あいさつをしましょう。(6分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [0:05,0:05,0:06,0:05/0:21]→(2)シャドーイング →(3)①のイラストを見て練習 →(4)場面を自由に考えて、別れるあいさつをする</p>	<p>(3)①のイラストを指さしながら言う。 (4)ペアで別れの場面を決めてから、あいさつをする。</p>
<p>話す (18分)</p>	<p>3. ありがとうございます Can-do03：人にお礼を言ったり、謝ったりすることができる。</p>	<p>Can-do03を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(12分)</p> <p>▶場面設定：いろいろな場面で、お礼を言ったり、謝ったりしている。</p> <p><u>お礼を言う</u></p> <p>(1)聞いてa-dから選ぶ[①0:09②0:11③0:12④0:09⑤:010/0:51] (2)ことばを確認してもう一度聞く。[0:51] 【これ、あめ、プレゼント、どうぞ、いいえ、落としましたよ、わあ（驚きを表す）】 (3)イラストを見ながらもう一度聞く。[0:51] 設問：(1)のa-dのことばは、どんなときに使うと思うか。</p> <p><u>謝る</u></p> <p>(4)会話を聞く。 設問：⑥-⑧では、どんなことばで謝っているか。e-fから選ぶ。 [①0:09②0:09③0:07/0:25] (5)ことばを確認してもう一度聞く。[0:25] 【痛い】 (6)イラストを見ながらもう一度聞く。[0:25] 設問：e-fのことばは、どう違うと思うか。</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>(1)先にイラストと選択肢を見る時間を与える→聞いて選ぶ(2回まで)→解答(簡単に意味確認をする) (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p> <p>(3)イラストを指さしながら聞く。その後、母語で話し合う。</p> <p>(4)先にイラストと選択肢を見る時間を与える→聞いて選ぶ(2回まで)→解答(簡単に意味確認をする) (5)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p> <p>(6)イラストを指さしながら聞く。その後、母語で話し合う。</p>
	<p>② お礼を言ったり、謝ったりしましょう。(6分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [0:05,0:03,0:05,0:04/0:17]→(2)シャドーイング →(3)①(1)(4)のイラストを見て練習 →(4)場面を自由に考えて、お礼を言ったり謝ったりする</p>	<p>(3)①のイラストを指さしながら言う。 (4)ペアでお礼を言う場面、謝る場面を決めてから行う。</p>

読む (12分)	4. メッセージスタンプ Can-do04: 「おはよう」や「ありがとう」などのメッセージスタンプを見て、意味を理解することができる。	Can-do04を読んで確認する。
	① メッセージアプリのスタンプを見てみましょう。(6分) ▶場面設定: 友だちや知り合いから、メッセージが送られてきた。そこにスタンプが使われていた。 設問: ①-④のスタンプは、それぞれどんな意味か。	▶イラストを見て場面を確認する。(皆に、メッセージアプリを使うかどうか質問する) イラストや文字から意味を推測する。母語で話し合う。グループワークやペア活動にしても良い。
	② スタンプを送りましょう。(6分) 設問: 次のとき、どんなスタンプを送るか。下のスタンプから選ぶ。 1. 朝、メッセージを送るとき 2. 夜、寝るとき 3. お礼を言うとき 4. 謝るとき	①を参考にする。  答え合わせ後、答えとなる4つのスタンプ以外で①にも出てきていない「はい」「こんにちは」「OK」「おつかれさま!」「おめでとうございます」「わかりました」「こんばんは」の意味も確認する。
聴解スクリプト		

ひらがなのことば (50分)	<p>① 聞いて言いましょう。[1:42,0:55,0:46,0:33/3:56]</p> <p>② いろいろなフォントで読みましょう。</p> <p>③ のばす音、つまる音に注意して読みましょう。 【のばす音】 [0:29] 【つまる音】 [0:16]</p> <p>④ ひらがなのことばを読みましょう。</p> <p>⑤ 上のことばを、キーボードやスマートフォンで入力しましょう。</p>	<p>① アルファベットはローマ字(ヘボン式)の表記。</p> <p>② この教材では、場面設定の部分に明朝体が使われている。</p> <p>③ 手をたたくなどしながら、「拍」を意識して言う。「のばす音」も「つまる音」も1拍あるという感覚に慣れる。</p> <p>④ 1文字1文字読んで意味がわかった後は、まとまりをもって言えるようにする。途中で切る場合も、次のように意味の区切れ目で切ることを意識して言う。「おはよう/ございます」「おやすみ/なさい」「しつれい/します」「ありがとう/ございます」(注意) 拍を1つ1つ区切って発音すると、不自然になってしまう。自然な発音には「2拍フット」(2つの拍で1つのまとまり)のリズムに慣れる。 例) こん/にち/は           たん たん た このまとまりが、だいたい同じぐらいの間隔で発音される。2拍フットのリズムには以下のルールがある。 (1)優先順位1:「〇ー」(長音)、「〇ッ」(促音)「〇(母音)」 「です/ます」のまとまり→最初に2拍フットにまとめられる。 (2)優先順位2:それ以外の拍→となり合う2拍ずつにまとめられる。 (3)あまった拍は、1拍で「半分」のフットになる。 例) お/ばあ/さん    お/じい/さん    すう/じ    と/けい    お/ねえ/さん       ひ/こう/き    こお/り    きっ/て    あ/さっ/て    せん/せい       おは/よう/ご/ざい/ます    あり/が/とう/ご/ざい/まし/た</p> <p>⑤ P.15下部にあるとおり、P.14の表のうち赤字のものは入力方法が複数ある。また「ぢ」「づ」「を」「ん」はローマ字表記と入力方法が異なるので注意。 ①ohayougozaimasu ②jaa, mata(ja→zyaでも入力できる) ③oyasuminasai ④situreisimasu(si→shi, tu→tsuでも入力できる) ⑤arigatougozaimasu ⑥doumo ⑦sumimasenn 別紙のシートでひらがなの書き練習をする。</p>
日本の生活 TIPS(10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●あいさつのジェスチャー</li> <li>●「さようなら」のあいさつ</li> <li>●「すみません」を使うとき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミャンマーでのあいさつの仕方との違いに気づいてもらう。</li> <li>・「さようなら」は日常生活ではあまり使わない。これと同じようにミャンマー語で、場面によって使い分けるあいさつを挙げてもらう。</li> </ul>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

120分



コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	相手の言っていることがわからないとき、どうしますか？ 日本語で言いたいけれど、ことばがわからないとき、どうすればいいですか？	学生それぞれが思いつくコミュニケーションストラテジーについて聞く。 アプリを使う、図や絵を描く等ことばの工夫以外のものでも良い。
話す (16分)	1. もういちど、お願いします Can-do05：相手の言っていることがよくわからないとき、聞き返すことができる。	Can-do05を読んで確認する。
	① 会話を聞きましょう。(10分) ▶場面設定：3人の人が日本人と話している。相手が話す日本語がわからない。 (1)会話を聞く。[①0:20②0:19③0:20/0:59] 設問：どう言ったか。a-cから選ぶ。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[0:59] 【在留カード、ここ、名前、部屋、わかりました】 (3)イラストを見ながらもう一度聞く。[0:59] 設問：(1)のa-cは、どんな意味だと思うか。 (4)数字の言い方を確認する。 1. 聞く。[0:26] 2. 聞いて言う。[0:26]	▶イラストを見て場面を確認する。 (1)会話を聞いて(2回まで)選ぶ。→解答(簡単に意味確認をする) (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。 (3)相手の人の受け答えから想像する。 (4)1. 音声を聞きながら数字を指さす。 2. 言いながら数字を指さす。
	② わからないことばを聞き返しましょう。(6分) (1)吹き出し会話を聞く[0:13,0:16/0:29] →(2)シャドーイング →(3)部屋の番号を入れ替えて練習	(2)第1課同様、シャドーイングに慣れていない場合は最初はリピートから始める。 リピート→文字を見ながらシャドーイング→文字を見ないでシャドーイング、と段階を追って行う。 (3)ペアワーク

	<p>2. 日本語、できますか？ Can-do06：日本語やほかのことばができるかどうか質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do06を読んで確認する。</p>
<p>話す (17分)</p>	<p>① 会話を聞きましょう。(10分) ▶場面設定：どんなことばができるか話している。 (1)会話を聞く。[①0:16②0:20③0:14④0:13/1:03] 設問：4人の人はどう質問したか。a-eから選ぶ。 (2)答えに注目してもう一度聞く。[1:03] 設問：質問された人は、そのことばができるか。○×を書く。 (3)もう一度聞く。[1:03] 設問：質問された人は、どう言って答えたか。f-jから選ぶ。 (4)ことばを確認してもう一度聞く。[1:03] 【お客さん、はい、どうぞ、じゃあ、あのう（話しかけるときの表現）】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)先にイラストと選択肢を見る時間を与える。 →聞いて（2回まで）選ぶ→解答（簡単に意味確認をする） (2)レベルによっては(3)と同時に行っても良い。 (3)先に選択肢を見る時間を与える→聞いて（2回まで）選ぶ→解答（「少し」の意味確認をする） (4)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>② ことばができるか質問しましょう。(7分) (1)吹き出し会話を聞く [0:08,0:08,0:09,0:08/0:33]→(2)シャドーイング →(3)日本語やほかの外国語ができるか、お互いに聞く</p>	<p>(2)の後、(3)へ行く前に、音声に出てくる例以外の吹き出し会話も確認する。 (3)クラスメート同士お互いに聞く（例：教室内を歩き回るなどして）</p>

	<p>3. これは日本語で何といますか？ Can-do07：日本語の言い方がわからないとき、どう言えばいいか質問して、その答えを理解することができる。</p>	<p>Can-do07を読んで確認する。</p>
<p>話す (22分)</p>	<p>① 会話を聞きましょう。(11分) ▶場面設定：日本語で何と言うか質問している。 (1)イラストを見ながら聞く。[0:15,0:16/0:31] 設問：a,bとc,dは、それぞれどんなときに使うか。 (2)会話を聞く。[①0:22②0:19③0:25④0:24/1:30] 設問：4人の人はどう質問したか。(1)のa-dから選ぶ。 (3)もう一度聞く。[1:30] 設問：①-④のものは日本語で何と言うか。メモする。 (4)ことばを確認してもう一度聞く。[1:30] 【傘、スマホ、免許証、蚊、え？、そうそう】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)a-dを指さしながら聞く。 どんなときに使うか意見を出し合う。 (2)聞いて(2回まで)選ぶ→解答 もし2回目を聞く場合は、レベルによって(3)もあわせて聞くようにしても良い。 (3)聞いて(2回まで)、memoの欄にメモする→解答 (4)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
<p>聴解スクリプト</p>		<p>(1)吹き出しのどの部分を言っているか明示しながら聞く。 (3)ペアワーク (4)つくえ、いす、ノート、ペン、ボールペン、シャープペンシル、えんぴつ、ホワイトボード、パソコン、テレビ、電気、エアコン、扇風機、窓、ドア など (母語や英語を使っても良い)</p>

<p>カタカナのことば (50分)</p>	<p>① 聞いて言いましょう。[1:42,0:55,0:46,0:33/3:56]          ② 聞きましょう。[1:00]          ③ のばす音、つまる音に注意して読みましょう。          【のばす音】 [0:20]          【つまる音】 [0:20]          ④ カタカナのことばを読みましょう。          ⑤ 上のことばを、キーボードやスマートフォンで入力しましょう。</p>	<p>① アルファベットはローマ字(ヘボン式)の表記。          ② どの文字の発音をしているか、教師が示しながら聞く。          ③ 外来語ではあるが、日本語の音として捉える練習をする。「のばす音」も「つまる音」も「拍」を意識する。それぞれ1拍なので、手をたたく、頭を動かすなどの方法で練習できる。          ④ 「ミャンマー」も紹介する。          ⑤ パソコンで入力する場合は、[F7]キーで全角カタカナに変換できる。          ①amerika(ka→caでも入力できる) ②indonesia(si→shiでも入力できる) ③o-sutoraria(※) ④tai ⑤firipinn(※) ⑥burajiru(ji→ziでも入力できる) ⑦betonamu ⑧rosia          ※ラ行はrで入力できる。lは使えない。P.16下部にある説明のとおり、la,li...の入力で小さい文字「ァ」「ィ」…となる。          「ミャンマー」→myanma-          別紙のシートでカタカナの書き練習をする。</p>
<p>日本の生活 TIPS(14分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●在留カード</li> <li>●おでん</li> <li>●略語</li> <li>●蚊</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミャンマーの屋台で食べられる料理や紹介したい料理について話し合う。</li> <li>・日常生活、仕事で触れそうな略語を紹介する。(シャーペン、産休など)</li> </ul>
<p>Can-doシート(3分)</p>		<p>Can-doシートへの記入</p>

125分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	はじめて会う人に自己紹介するとき、どんなことを言いますか？	名前、出身、年齢、仕事、趣味など…いろいろな場面・相手を想定して自己紹介の内容を出し合う。
話す (26分)	1. はじめまして Can-do08：名前や出身などを言って、簡単な自己紹介をすることができる。	Can-do08を読んで確認する。
	① 会話を聞きましょう。(6分) ▶場面設定：地域の日本語クラスで、今日から新しくクラスに参加する4人の人が自己紹介している。 (1)自己紹介を聞く。[①0:13② 0:14③0:15④0:15/0:57] 設問：名前と出身(国)を、選択肢から選ぶ。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[0:57] 【来ました(来る)、私、はじめまして、(どうぞ)よろしくお願ひします】	▶イラストを見て場面を確認する。  (1)先に選択肢を見る時間を与える→聞いて(2回まで)選ぶ→解答  (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。
	形に注目：(10分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:23] 文法ノート①② (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:57]	(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート①【Nです/N1はN2です】</u> 練習) ミャンマー人です。/わたしはピン・ピン・ピョーです。 <u>文法ノート②【[場所]から来ました】</u> 練習) ミャンマーから来ました。/マンダレーから来ました。
② 自己紹介しましょう。(10分) (1)吹き出し会話を聞く[0:12]→(2)シャドーイング→ (3)職場や日本語のクラスなどで自己紹介するという設定で話す	(3)練習をしてから一人ずつ自己紹介する。時間がない場合は、別の日に時間を設けて行う。発音にも気をつけるよう指導する。	
書く (7分)	2. 名札 Can-do09：名札などに、自分の国と名前を書くことができる。	Can-do09を読んで確認する。
	① 自分の名前と国名を書きましょう。(7分) ▶場面設定：これから国際交流パーティーに参加する。パーティーの受付で、名札用の紙に、名前と国を書くように言われた。 (1)記入例を見る。 設問：どこの国の人か。名前は何か。 (2)記入例のように、国名と自分の名前を書く。	▶イラストを見て、場面を確認する。  (1)カタカナを読む→解答(国名・名前を書く位置にも触れる) (2)自分の名前をカタカナで書くとき、発音によって表記方法は何種類かあり得る。呼ばれたい発音に近くなるよう教師が補助する。 書けたものは、その後教室内でも名札として使用すると良い。

	<p>3. ご出身は？ Can-do10：はじめて会った人に、名前や出身などを質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do10を読んで確認する。</p>
<p>話す (30分)</p>	<p>① 会話を聞きましょう。(8分) ▶場面設定：国際交流パーティーの会場で、チャンさん、ハイさん、ケメラさんの3人に、金子さんが話しかけている。 (1)スクリプトを見ないで会話を聞く。[0:59] 設問：3人の出身はどこか。 (2)スクリプトを見ながら聞く。[0:59] 【(お)名前、(ご)出身、ベトナム、ハノイ、(お)国、どちら、フエ、カンボジア、みなさん、友だち、同じ、会社】</p>	<p>▶イラストを見て、場面を確認する。 (1)聞いて(2回まで)メモする。 (2)スクリプトを見ながら聞く→解答 ことばの意味確認をする。 *スクリプトにピン留めしてある表現の使い方・意味を確認する。</p>
	<p>形に注目：(14分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:16,0:18,0:30/1:04] 文法ノート③④⑤⑥ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:00]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート③【Nは?】</u> 例) お名前は?/ご出身は?/○○さんは? *文末を上げて発音する <u>文法ノート④【Sか?】</u> 例) 友だちですか?/ミャンマーからですか?/日本語わかりますか?/○○さんですか? <u>文法ノート⑤【Nも】</u> 例) 私も～です。 練習) T:ご出身は? S1:マンダレーです。 T:S2さんは? S2:私もマンダレーです。 <u>文法⑥【Nじゃないです】</u> 例) ヤンゴンじゃないです。 練習) T:ご出身は? S1:ヤンゴンです。 T:S2さんもヤンゴンからですか? S2:いいえ、ヤンゴンじゃないです。 最初はT→Sに聞き、慣れたらS同士のペアやチェーンドリルにすると良い。</p>
	<p>② 名前や出身を答えましょう。(8分) (1)吹き出し会話を聞く[0:26]→(2)シャドーイング→ (3)名前と出身について、お互いに聞く</p>	<p>(3)音声に出てこない方の吹き出しのことばも練習してから、クラス内でお互いに聞く。</p>

書く (12分)	<p>4. 申込書 Can-do11：申込書に、氏名、国籍、生年月日などを書き込むことができる。</p> <p>① 申込書に記入しましょう。(12分) ▶場面設定：イベントの申込書に、自分の名前や連絡先などを記入している。 (1)例を見る。 設問：A-Fはどんな意味だと思うか。 (2)Cの欄を見る。 設問：「年」「月」「日」はどんな意味だと思うか。 【大切なことば：国籍、生年月日、西暦、～年、～月、～日、住所、電話番号、メール】 (3)例を見て自分の情報を記入する。</p>	<p>Can-do09を読んで確認する。</p> <p>グループワークかペアで ▶イラストを見て、場面を確認する。</p> <p>(1)申込書に必要なと思う項目やレイアウトから推測する。 (2)数字が3つに分かれて書かれていることなどから推測する。 →大切なことばの意味確認をしながら答え合わせをする。 (3)紙媒体のワークシートを用意。オンライン授業の時はフォームに書き込んでもらう。</p>
聴解スクリプト		
漢字のことば (10分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 名前、国、私 ② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字シートを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。 ② ペア又はグループで読む練習。 ③ 第1課に出てきたとおり、ローマ字表記と打ち方が違う文字もあるので注意。「し」のローマ字(ヘボン式)は「shi」だが、入力は「si」などでもできる。</p>
文法ノート	<p>① Nです / N1はN2です ② 【場所】から来ました ③ Nは？ ④ Sか？ ⑤ Nも ⑥ Nじゃないです</p>	<p>文法用語のアルファベットは以下の通り。 N：名詞 (Noun) S：文 (Sentence) V：動詞 (Verb) A：形容詞 (Adjective)</p>
日本の生活 TIPS(14分)	<p>●日本の文字 ▶漢字 ▶ひらがな ▶カタカナ ▶ローマ字 (アルファベット) ●名前の呼び方 ●元号</p>	<p>・看板や広告、日本人のSNSの投稿などを見て、それぞれの文字の使い分け方について話し合う。 ・教師に日本人の知り合いがいる場合は、どのような立場でどのように呼び合っているか紹介する。ミャンマーでの呼び方と比べる。 ・自分の生まれ年を日本の元号 (和暦) で確認する。</p>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	家族や友だち、ペットの写真を持っていますか？ ほかの人に見せることがありますか？	スマホなどに持っている家族・友だち・ペットの写真について聞く。
聞く (23分)	1. 夫と子どもです Can-do12：家族の紹介を聞いて、家族のメンバーを理解することができる。	Can-do12を読んで確認する。
	① ことばの準備(6分) 【私の家族】 a.父、b.母、c.兄、d.姉、e.弟、f.妹、g.夫、h.妻、i.子ども (1)絵を見ながら聞く[0:38] (2)聞いて言う[0:38] (3)聞いてa-iから選ぶ[0:46]	(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。
	② 会話を聞きましょう。(11分) ▶場面設定：家族を紹介されている場面。 (1)会話を聞く。[①0:20②0:19③0:25④0:23/1:27] 設問：だれを紹介されているか。( )にメモする。 <u>会話1：道で</u> ▶場面設定：ヒマルさんは町で日本語クラスの下山先生に会った。 <u>会話2：スーパーで</u> ▶場面設定：呉さんは近所のスーパーで同じ職場の井上さんに会った。 <u>会話3：工場の事務所で</u> ▶場面設定：リナさんは大川さんの工場働くことになった。大川さんが、工場ですいしょに働いている家族を紹介している。 <u>会話4：イベント会場で</u> ▶場面設定：バトさんは職場のオープンデーのイベント会場で同僚の石田さんに会った。石田さんは家族を連れて来ている。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:27] 【～先生、こちら(人を紹介するときを使う)、あれ?(意外に思ったことを表す)、紹介します(紹介する)、(どうぞ)よろしく】	(1)先に場面設定とイラストを見る時間を与える。それぞれ聞いて(2回まで)メモする。→解答 *一度に聞くのが難しそうな場合は、1つずつ聞いて解答する。  (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。



	<p>形に注目：(6分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:26] 文法ノート①</p> <p>(2)形に注目して、会話2、会話4をもう一度聞く。[②0:19④0:23/0:42]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート①【N1とN2】</u> 練習) 家族などの写真を見せながら紹介する。 例) 父と母と弟です。</p>
	<p>2. 25歳です</p> <p>Can-do13: 住んでいるところや年齢などを質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do13を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(8分)</p> <p>▶場面設定: ミロさんは同じ職場で働く上田さんの家に招待された。上田さんの家族に会うのは今日がはじめて。</p> <p>(1)スクリプトを見ないで会話を聞く。[0:58] 設問1: 上田さんの家族にはだれがいたか。メモする。 設問2: 上田さんの子どもは何歳か。</p> <p>(2)スクリプトを見ながら聞く。[0:58] 設問1: ミロさんは何歳か。 設問2: ミロさんはどこに住んでいるか。</p> <p>【うちの、(ご)家族、それから、何歳、いくつ、～歳、どこ、住んでいます(住む)、フィリピン】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>(1)先に選択肢を見る時間を与える。聞いて(2回まで)メモする。</p> <p>(2)スクリプトを見ながら聞く → 解答 ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。 *スクリプトにピン留めしてある表現の使い方・意味を確認する。</p>
<p>話す (27分)</p>	<p>形に注目：(12分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:45] 文法ノート②③</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:58]</p> <p>(3)聞いて言う。 【数字(1~99)、年齢】 [0:51,0:59,0:19,0:21/2:30] (例) [0:12]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート②【疑問表現】ですか?】</u> *初対面の人や目上の人に年齢を聞くのは失礼だという日本の文化に触れておく。 日本人から聞かれた場合は答えてもいいし、「秘密です」と冗談っぽく言うこともできる。「おいくつですか?」の「お」を説明する。 練習) (3)を聞いた後に、下記の練習をする。 Q. 何歳ですか?/おいくつですか?/何歳? A. ____歳です。/ひみつです。 <u>文法ノート③【場所】に住んでいます】</u> 練習) 家族はモーラマインに住んでいます。</p>

	<p>② 住んでいるところや年齢を言いましょう。(7分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く[0:09,0:07,0:08/0:24]→(2)シャドーイング→</p> <p>(3)はじめに簡単に自己紹介をする。その後で年齢や住んでいるところの質問に答える。</p>	<p>(3)ペアで質問し合う。ペアを変えて、何回か行う。</p>
<p>話す (23分)</p>	<p>3. ペットのジョンです</p> <p>Can-do14：写真を見ながら、その人がだれかなどの簡単な質問をしたり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do14を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(8分)</p> <p>▶場面設定：写真を見ながら話している。</p> <p>(1)会話を聞く。[①0:16②0:17③0:21④0:20/1:14]</p> <p>設問：だれ/何の写真を見て話しているか。a-eから選ぶ。</p> <p>(2)もう一度聞く。[1:14]</p> <p>設問：何歳か。どこに住んでいるか。メモする。</p> <p>言っていないときは「-」を書く。</p> <p>(3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:14]</p> <p>【だれ、犬、おじいさん、日本、東京、へー（軽い関心を表す）、かわいいですね】</p>	<p>(1)先にイラストと選択肢を見る時間を与える。聞いて（2回まで）選ぶ。→解答</p> <p>(2)聞いて（2回まで）メモする。→解答</p> <p>(3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目：(7分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:26]</p> <p>文法ノート②④</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:14]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。</p> <p>文法ノート②【<u>疑問表現</u>ですか？】（活動2で既出）</p> <p>文法ノート④【<u>N1のN2</u>】</p> <p>練習）写真などを見せながら紹介する。</p> <p>例）Q. これはだれですか？</p> <p>A. 私の家族/私の兄の友だち/妹のモモ です。</p>
	<p>② 写真を見ながら話しましょう。(8分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く[0:11,0:11/0:22]→(2)シャドーイング→</p> <p>(3)友だちや家族、ペットなどの写真を見せ合いながら、お互いに質問する。</p>	<p>(3)形に注目して練習したときのペアではなく、相手を変えて何回か行う。</p>

読む (7分)	<p>4. 友だちと海！ Can-do15：友人のSNSの短い書き込みを読んで、写真を手がかりに、話題を理解することができる。</p> <p>① SNSの書き込みを読みましょう。(7分) ▶場面設定：SNSでフォローしている友だちの最近の書き込みを読んでいる。 (1)投稿を見て考える。 設問：写真に写っている人はだれか。 (2)設問：次のことばはどんな意味だと思うか。写真から推測する。 ①誕生日 ②海 ③ツーショット 【大切なことば：誕生日、海、(お)天気】</p>	<p>Can-do15を読んで確認する。</p> <p>(1)書いてあるところに印をつける。 (2)投稿の写真から推測して設問に答える。 →大切なことばの意味確認をしながら答え合わせをする。</p>
聴解スクリプト		
漢字のことば (12分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 父、母、子ども、日本 ② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字シートを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。 ② ペア又はグループで読む練習。 ③ ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「ち」のローマ字(ヘボン式)は「chi」だが、入力は「ti」でもできる。 「にほん」のローマ字は「nihon」だが、入力は「nihonn」とする必要がある。</p>
文法ノート	<p>①N1とN2 ②【疑問表現】ですか？ ③【場所】に住んでいます ④N1のN2</p>	
日本の生活 TIPS(12分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本の主な都市</li> <li>●年齢を聞く</li> <li>●日本の海</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミャンマーの主な都市、特にネピドー、ヤンゴン、マンダレーと比較する。</li> <li>・ミャンマーでの年齢の言い方と比較する。自分の干支の言い方も確認する。</li> <li>・ミャンマーのおすすめの海や、そこでできることと比較する。</li> </ul>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

110分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	どんな食べ物が好きですか？ 嫌いな食べ物がありますか？	好きな食べ物、嫌いな食べ物について2、3人に聞く。
話す (20分)	1. 魚、好きですか？ Can-do16：食べ物の好き嫌いを聞かれたとき、答えることができる。	Can-do16を読んで確認する。
	① 会話を聞きましょう。(5分) ▶場面設定：カムラーさん、マリさん、ルイスさん、佐々木さんの4人が、会社の食堂で昼ご飯を食べながら話している。 (1)会話を聞く。[①0:15②0:15③0:13④0:17/1:00] 設問：4人の好きなものに○、嫌いなものに×を書く。 言っていないときは「-」を書く。	▶イラストを見て場面を確認する。 (1)先に表を見る時間を与える。「魚」「肉」「野菜」はイラストから意味がとれるが、必要なら確認する。→聞いて(2回まで)メモする。→解答
	形に注目：(7分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:40] 文法ノート① (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:00]	(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート①【Nが好きです/Nは好きじゃないです】</u> 練習)好きな食べ物、好きじゃない食べ物について話す。 例)モヒンガーが好きです。/刺身は好きじゃないです。/牛肉は好きじゃありません。 *否定形の時は「が」は「は」に変わることが多い
② 食べ物の好き嫌いを言いましょう。(8分) (1)吹き出し会話を聞く[0:09,0:09,0:09/0:27]→(2)シャドーイング→ (3)いろいろな食べ物について、好きか好きじゃないか、お互いに聞く	(3)クラスメート同士で聞く。「魚」「肉」「野菜」以外にも具体的な料理名を入れて、聞いてみる。	

話す (30分)	<p>2. わさびは、ちょっと…</p> <p>Can-do17：日本の食べ物について、好き嫌いを質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	Can-do17を読んで確認する。
	<p>① ことばの準備(8分)</p> <p>【日本の食べ物】 a.刺身、b.すし、c.天ぷら、d.牛丼、e.カレー、f.ラーメン、g.うどん、h.そば、i.納豆、j.梅干し、k.わさび</p> <p>(1)絵を見ながら聞く[0:48] (2)聞いて言う[0:48] (3)聞いてa-kから選ぶ[0:42]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。どんな食べ物か簡単に説明する。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。</p>
	<p>② 会話を聞きましょう(8分)</p> <p>▶場面設定：4人の人が、日本の食べ物について聞かれている。</p> <p>(1)会話を聞く。[①0:16②0:18③0:20④0:17/1:11] 設問：どの食べ物について話しているか。①から選んでメモする。 (2)もう一度聞く。[1:11] 設問：好きか好きじゃないか<input checked="" type="checkbox"/>をつける。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:11] 【食べ物、何、すごい!、だいじょうぶですか?】</p>	<p>(1)それぞれ聞いて(2回まで)メモする。 2回目を聞く場合は、レベルによっては(2)と同時に行う。 (2)それぞれ聞いて(2回まで) <input checked="" type="checkbox"/>をつける。→解答 (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目：(8分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:22] 文法ノート①② (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:11]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート①【Nが好きです/Nは好きじゃないです】</u> 練習) Q.ミャンマーの食べ物、何が好きですか? A.モヒンガーが好きです。 ◆「好きです」のまとめの表を見て確認する。 <u>文法ノート②【Nはちょっと…】</u> 練習) 好きじゃない食べ物について言う。 例) 刺身はちょっと…</p>
<p>③ 日本の食べ物について話しましょう。(6分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く[0:11,0:11/0:22]→(2)シャドーイング→ (3)日本の食べ物について、何が好きかお互いに聞く</p>	(3)クラスメート同士で聞く。日本の食べ物を食べたことがないときは、ミャンマーの食べ物で聞く。(地域の食べ物でも良い)	

話す (28分)	<p>3. お茶、飲みますか？ Can-do18：飲み物をすすめられたとき、何を飲むかなど、答えることができる。</p>	Can-do18を読んで確認する。
	<p>① ことばの準備(6分) 【飲み物】 a.コーヒー、 b.紅茶、 c.お茶、 d.水、 e.ジュース、 f.コーラ、 g.ビール、 h.お酒 (1)絵を見ながら聞く [0:35] (2)聞いて言う [0:35] (3)聞いてa-hから選ぶ [0:40]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。どんな飲み物が簡単に説明する。コーヒーはブラック/砂糖入り/ミルク入り/砂糖とミルク入りがある。紅茶とお茶の説明は第8課の日本の生活TIPS参照。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。</p>
	<p>② 会話を聞きましょう。(6分) ▶場面設定：いろいろな場面で、飲み物をすすめられている。 (1)会話を聞く。 [①0:21②0:14③0:17④0:17/1:09] 設問：どの飲み物について話しているか。①から選んでメモする。 (2)もう一度聞く。 [1:09] 設問：飲むか飲まないか、<input checked="" type="checkbox"/>をつける。</p>	<p>(1)それぞれ聞いて (2回まで) メモする。 2回目を聞く場合は、レベルによっては(2)と同時に行う。 (2)それぞれ聞いて (2回まで) <input checked="" type="checkbox"/>をつける。→解答</p>
	<p>形に注目：(8分) (1)音声を聞いて下線に書く。 [0:23,0,15,0,10/0:48] 文法ノート③ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。 [1:09]</p>	<p>文法ノート③【V-ますか？(マス形)/V-る？(辞書形)】 * 同じ意味だが、使う相手によって異なることを例を挙げて説明する。 練習) 休憩時間や友だちが家に遊びに来たときを想定して、クラスメートに食べ物や飲み物をすすめる/尋ねる。 例) (目上の人・同僚に) これ、食べますか？ …ありがとうございます。 (親しい友達に) 何飲む？ …お茶、お願いします。</p>
	<p>③ 飲み物をすすめられたとき、答えましょう。(8分) (1)吹き出し会話を聞く [0:07,0:05,0:07/0:19]→(2)シャドーイング→ (3)ロールプレイ</p>	(3)どこで誰と話しているか決めてからペアで行う。ペアを変えて何回か行う。

	<p>4. 朝ご飯は、あまり食べません Can-do19：朝ご飯に何を食べるか質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do19を読んで確認する。</p>
	<p>① ことばの準備(8分) 【朝ご飯】 a.ご飯、b.パン、c.卵、d.ヨーグルト、e.シリアル、f.果物、g.サラダ、h.みそ汁、i.スープ、j.牛乳、k.トマトジュース、l.オレンジジュース、m.りんごジュース (1)絵を見ながら聞く [0:57] (2)聞いて言う [0:57] (3)聞いてa-mから選ぶ[0:45]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。</p>
<p>話す (36分)</p>	<p>② 会話を聞きましょう。(8分) ▶場面設定：ステーションさん、アミラさん、マークさん、松田さんの4人が、昼休みに話している。 (1)スクリプトを見ないで会話を聞く。 [0:41] 設問：4人は朝ごはんは何を食べるか。何を飲むか。メモする。 言っていないときは「-」を書く。 (2)スクリプトを見ながら聞く。 [0:41] 【朝ご飯、いつも、よく、あまり、え～！（驚いたことを表す）】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)先に表を見る時間を与える。聞いて（2回まで）メモする。 (2)スクリプトを見ながら聞く→解答 ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>

	<p>形に注目：(12分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:32,0,25/0:57] 文法ノート④⑤⑥</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:41]</p>	<p><u>文法ノート④【NをV-ます】</u> 代入練習) 2①、3①のことばを使って、Nを食べます/飲みます の形で言う。 ミャンマーの食べ物・飲み物も使う。 例：すしを食べます。/水を飲みます。/モヒンガーを食べます。</p> <p><u>文法ノート⑤【(Nは) V-ません/V-ないです】</u> 代入練習) 2①、3①のことばを使って、NはV-ません/V-ないです の形で言う。 ミャンマーの食べ物・飲み物も使う。 例) 納豆は食べないです。/お酒は飲みません。/セッターヒンは食べません。 *「飲まないです」を言いたい場合は1つの語彙としてそのまま教える。 ◆動詞文（非過去）の表を見て文型を整理する。</p> <p><u>文法ノート⑥【いつも/よく V-ます】【あまり V-ません&lt;頻度&gt;】</u> 練習) ④⑤で作った文に、いつも/よく/あまり を加えて言う。 例) いつも水を飲みます。/すしをよく食べます。/お酒はあまり飲みません。</p>
	<p>③ 朝ご飯について話しましょう。(8分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く[0:18]→(2)シャドーイング→ (3)朝ご飯に何を食べるか、お互いに聞く</p>	<p>(3)チェーンドリルにして、皆の朝ごはんについて知る。</p>
<p>書く (25分)</p>	<p>5. 今日の朝ご飯 Can-do20：食事の写真に簡単な説明をつけて、SNSに投稿することができる。</p>	<p>Can-do20を読んで確認する。</p>
	<p>① SNSに投稿しましょう。(15分)</p> <p>▶場面設定：SNSに自分の朝ご飯の写真を投稿する。</p> <p>(1)例を読む。 【大切なことば：今日、いただきます】</p> <p>(2)自分の朝ご飯を投稿する。</p>	<p>(1)どんなことが書いてあるか確認する。 意味のわからないことばは、写真から推測したり、活動1～4のことばを確認したりする。 大切なことばの意味確認もする。</p> <p>(2)実際のSNSではなく、クラスで共有できるオンラインツールを使うのも良い。</p>
	<p>② ほかの人の投稿を見てみましょう。(10分)</p>	<p>クラスメートの投稿を見て、コメント（母語で良い）をし合う。</p>



聴解スクリプト		
漢字のことは (10分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 水、食べます、飲みます</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字シートを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ この3語はローマ字表記と入力方法が一致している。</p>
文法ノート	<p>①Nが好きです/Nは好きじゃないです ◆「好きです」のまとめ</p> <p>②Nはちょっと…</p> <p>③V-ますか?(マス形)/V-る?(辞書形)</p> <p>④NをV-ます</p> <p>⑤(Nは) V-ません/V-ないです ◆動詞文(非過去)</p> <p>⑥いつも/よく V-ます &lt;頻度&gt; あまり V-ません &lt;頻度&gt;</p>	
日本の生活 TIPS(15分)	<p>●日本の食べ物 ▶刺身と寿司 ▶天ぷら ▶うどんとそば ▶カレー</p> <p>●丼物 ▶牛丼 ▶カツ丼 ▶親子丼 ▶海鮮丼 ▶鰻丼</p> <p>●外国人の苦手な日本の食べ物 ▶納豆 ▶梅干し ▶塩辛</p> <p>●日本酒 ●日本の朝食</p>	<p>・ミャンマーの代表的な食べ物や、外国人から苦手だと言われる食べ物と比較する。</p>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

170分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	外で食事するとき、どんな店に行きますか？	どんな店で食事するか2, 3人に質問する。 (屋台、食堂、カフェ、レストラン、ファストフード店など)
読む (9分)	<p>1. ハンバーガー店のメニュー Can-do21: ファストフード店のメニューを見て、どんな食べ物や飲み物があるかがわかる。</p> <p>① メニューを読みましょう。(9分) ▶場面設定: ハンバーガーの店に来て、メニューを見ている。</p> <p>(1)メニューを見る。 設問: どんな食べ物があるか。どんな飲み物があるか。 【大切なことば: ハンバーガー、ダブル、チーズ、てりやき、チキン、フィッシュ、フライドポテト、デザート、アイスクリーム、アップルパイ、ドリンク、ホットコーヒー、アイスコーヒー、ウーロン茶、単品、セット、S/M/L】</p> <p>(2)設問: ハンバーガーには、どんな種類があるか。セットメニューの中身は何か。 (3)何を注文したいか。</p>	<p>Can-do21を読んで確認する。</p> <p>(1)大切なことばも参考にしながらメニューを見る。「てりやきバーガー」などミャンマーにない場合は、どんなものが簡単に説明する。</p> <p>(2)写真から推測する。</p> <p>(3)自分なら何を注文したいかを言ってもらおう。</p>

	<p>2. こちらでおめしあがりですか？ Can-do22：ファストフード店で、注文することができる。</p>	<p>Can-do22を読んで確認する。</p>
<p>話す (27分)</p>	<p>① 会話を聞きましょう。(11分) ▶場面設定：ハンバーガーの店で、3人のお客さんがそれぞれ注文している。 (1)会話を聞く。[①0:23②0:24③0:27/1:14] 設問：3人はそれぞれ何を頼んだか。P.1のメニューを見ながらメモする。 (2)もう一度聞く。[1:14] 設問：3人は店で食べるか、持ち帰るか。IN、OUTを書く。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:14] 【サイズ、テイクアウトで、ここで】 【店の人が使う丁寧な表現：いらっしゃいませ、おうかがいします、お持ち帰りですね、何になさいますか？】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。  (1)メニューを見ながら会話を聞いて（2回まで）メモする。  (2)会話を聞いて（2回まで）メモする。  (3)ことばの意味確認をしながら答え合わせ。 そのことばにフォーカスしてもう一度聞く。店の人が使う表現にも注目する。</p>
	<p>形に注目：(6分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:26] 文法ノート① (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:14]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。 <u>文法ノート①【N、お願いします/ください】</u> *「お願いします」は「ください」より丁寧練習）1①のメニューを見ながら言う。 例) てりやきバーガーとフィッシュバーガー、お願いします。/アップルパイください。</p>
	<p>② ファストフード店で注文しましょう。(10分) (1)吹き出し会話を聞く [0:15,0:17,0:27/0:59]→(2)シャドーイング→ (3)ロールプレイ</p>	<p>(3)店員と客になってペア練習。店員用の帽子など、小物があると楽しくできる。</p>

話す (20分)	<p>3. 私はカレーにします Can-do23: ほかの人と食事をするとき、何を食べるか質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	Can-do23を読んで確認する。
	<p>① 会話を聞きましょう。(6分) ▶場面設定: アディさん、ドニさん、林さんは、同じ会社で働いている。3人はこれから会社の食堂で昼ご飯を食べる。 (1)スクリプトを見ないで会話を聞く。[0:46] 設問: 3人はそれぞれ何を食べるか。 (2)スクリプトを見ながら聞く。[0:46]</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。  (1)会話を聞いて(2回まで)メモする。 (2)スクリプトを見ながら聞いて、答えを確認する。 *スクリプトにピン留めしてある表現の使い方・意味を確認する。</p>
	<p>形に注目:(6分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:17] 文法ノート② (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:46]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート②【Nにします】</u> 練習) 食堂のメニュー表などを見せて、何にするか言ってもらおう。 例) Q. 何にしますか? A. (私は)カレーにします。</p>
	<p>② 食堂で話しましょう。(8分) (1)吹き出し会話を聞く[①0:07②0:06③0:06/0:19] →(2)シャドーイング →(3)ロールプレイ</p>	<p>(1)②「あ、すみません……。」も読む (3)「形に注目」で使った食堂のメニュー表を見ながらペアで会話する。「おいしい」のほかに感想を言いたい場合は、自分で調べさせる。</p>
	<p>4. 枝豆2つください Can-do24: 飲食店で、料理を注文したり、お皿やグラスなど、ほしいものを頼んだりすることができる。</p>	Can-do24を読んで確認する。
	<p>① ことばの準備(6分) 【居酒屋のメニュー】a.刺身、b.唐揚げ、c.焼き鳥、d.枝豆、e.生ビール、f.ウーロン茶 (1)絵を見ながら聞く[0:28]→(2)聞いて言う[0:28]→ (3)聞いてa-fから選ぶ[0:25]</p>	<p>居酒屋は「日本の生活TIPS」にあるので、ここで簡単に紹介しても良い。 (1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。</p>

<p>話す (33分)</p>	<p>② 会話を聞きましょう。(7分) ▶場面設定：ロバートさんとアグネスさんは、友だちと居酒屋に来ている。 (1)スクリプトを見ないで会話を聞く。[0:40] 設問：何を注文したか。①のa-fから選ぶ。 (2)スクリプトを見ながら聞く。[0:40] 設問：あとから何を頼んだか。メモする。 (3)スクリプトを見ながら、もう一度聞く。[0:40] 設問：生ビール、ウーロン茶、枝豆は、それぞれいくつ頼んだか。 スクリプトに線を引く。 【あと、マヨネーズ】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)P.9のa-fを見ながら聞いて(2回まで)選ぶ。 (2)スクリプトを見ながら聞いてメモする。→解答 (3)スクリプトを見ながら聞いて、頼んだ数のところに線を引く。→解答 簡単にことばの意味確認をする。 *スクリプトにピン留めしてある表現の使い方・意味を確認する。</p>
	<p>形に注目：(10分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:21] 文法ノート③④ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:40] (3)聞いて言う。[0:27] 【ものを数える】</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート③【N、「数」お願いします/ください】</u> *数はものの後に言う。×2つコーヒー ○コーヒー2つ 練習) (3)の数え方を確認した後、①のa-fの食べ物/飲み物を使って練習する。 例) 唐揚げ1つと枝豆2つ、お願いします。/生ビール2つください。 <u>文法ノート④【N(は)ありますか?】</u> 練習) ほしいものを店員に聞いてみる(P.13のケチャップ、スプーン、おしぼり などをここで扱っても良い) 例) ケチャップはありますか?/スプーン、ありますか?</p>
	<p>③ 居酒屋やレストランで注文しましょう。(10分) (1)吹き出し会話を聞く[①0:15②0:10③0:08/0:33] →(2)シャドーイング →(3)ロールプレイ</p>	<p>(1)□の中のことも確認する【ケチャップ、スプーン、おしぼり、取り皿、グラス、(お)はし】 (3)用意した居酒屋のメニューやインターネットにあるメニューを見たりしながら、店員と客になってペア練習する。</p>

読む (10分)	5. 飲食店の看板 Can-do25: 飲食店の看板を見て、何の店かがわかる。	Can-do25を読んで確認する。
	① 看板を読みましょう。(7分) ▶場面設定: ご飯を食べる店を探している。 看板の写真を見る。 設問: ①-⑥は何の店だと思うか。 【大切なことば: 居酒屋】	読める文字などから推測して設問に答える。わからない場合は、第5課の2①を確認する。 →大切なことばの意味確認をしながら答え合わせをする。
	② どの店に入りたいですか。(3分)	自分ならどの店に入りたいか。理由があればいっしょに母語で言ってもらおう。
聴解スクリプト		
漢字のことば (10分)	① 読んで意味を確認しましょう。 魚、肉、好き(な) ② 文を読む→ ③ スマホで入力	① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字シートを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。 ② ペア又はグループで読む練習。 ③ この3語はローマ字表記と入力方法が一致している。
文法ノート	①N、お願いします/ください ②Nにします ③N、【数】 お願いします/ください ④N(は) ありますか?	
日本の生活 TIPS(10分)	●日本のハンバーガー店 ●食券 ●居酒屋 ●唐揚げ ●おつまみ ●ビール ●おしぼりと水	・日本とミャンマーのお店の、注文方法や有料/無料のものの違いについて考えてみる。
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

125分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	あなたは今、どんな家に住んでいますか？	住んでいる家について、どんなところか2、3人に質問する。
聞く (24分)	1. ここは台所です Can-do26：家の中を案内してもらいながら、簡単な説明を聞いて、間取りを理解することができる。	Can-do26を読んで確認する。
	① ことばの準備(8分) 【日本の家】a.玄関、b.お風呂、c.トイレ、d.階段、e.部屋、f.ベランダ/バルコニー、g.台所/キッチン、h.庭、i.居間/リビング、j.1階、k.2階 (1)絵を見ながら聞く[0:55]→(2)聞いて言う[0:55]→ (3)聞いてa-kから選ぶ[0:54]	(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。
	② 会話を聞きましょう。(8分) ▶場面設定：ソンさんとタインさんは、これから住む会社の寮を中川さんに案内してもらっている。 (1)会話を聞く。[1:15] 設問：2人はどんな順番で案内してもらったか。( )に順番を書く。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:15] 【くつ、ご飯、入ってください(入る)、脱いでください(脱ぐ)、お世話になります】	▶イラストを見て場面を確認する。 (1)先にイラストを見る時間を与える。聞いて(2回まで)メモする。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。
形に注目：(8分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:38] 文法ノート①② (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:15]	(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート①【ここは[場所]です】</u> <u>文法ノート②【[場所]にNがあります/[場所]にNが[数]あります】</u> 練習) 学校や寮の間取り図などを使って説明する。 例) ここは教室です。/ここは食堂です。/2階に教室が3つあります。	

	<p>2. 電子レンジはありますか？ Can-do27：家や部屋に必要なものがそろっているか質問して、確認することができる。</p>	<p>Can-do27を読んで確認する。</p>
話す (30分)	<p>① ことばの準備(8分) 【家電・家具】 a.エアコン、b.冷蔵庫、c.電子レンジ、d.炊飯器、e.トースター、f.ベッド、g.ふとん、h.テーブル、i.いす、j.洗濯機、k.テレビ、l.Wi-Fi (1)絵を見ながら聞く [0:53]→(2)聞いて言う [0:53]→ (3)聞いてa-lから選ぶ[0:48]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。</p>
話す (30分)	<p>② 会話を聞きましょう。(6分) ▶場面設定：これから住む寮の設備や備品について、ソンさん、タインさんが中川さんに質問している。 (1)会話を聞く。[①0:35②0:34/1:09] 設問：台所/部屋にあるものに○、ないものに×を書く。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:09] 【みんなで、使ってください(使う)】</p>	<p>(1)先にイラストと設問の項目を見る時間を与える。 聞いて(2回まで)メモする。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目：(9分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:38] 文法ノート③、第6課④ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:09]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート③【(Nは)ありません/ないです】</u> 「N(は)ありますか？」は第6課文法ノート④で既習。 練習)①のイラストを見ながら、自分の家・部屋にあるもの・ないものを言う。 例) テレビはありません。/Wi-Fiはないです。</p>
	<p>③ 家や部屋に何があるか質問しましょう。(7分) (1)吹き出し会話を聞く [0:04,0:05,0:05/0:14]→(2)シャドーイング→ (3)①のことばを使って練習→(4)ロールプレイ</p>	<p>(3)形に注目して練習できていれば、ここでは省略可 (4)以下の場面設定でロールプレイをする。役割を交代して行う。 ①寮に住む(寮の担当の人と、これから住む人) ②ホテルなどに泊まる(ホテルの従業員と客)</p>



話す (29分)	<p>3. ちょっとせまいです Can-do28 : どこに住んでいるか、家はどうか質問されたとき、簡単に答えることができる。</p>	Can-do28を読んで確認する。
	<p>① ことばの準備(7分) 【家どんな家?】 a.広い、b.せまい、c.大きい、d.小さい、e.新しい、f.古い、g.静か(な)、h.うるさい、i.きれい(な)、j.きたない (1)絵を見ながら聞く [0:43]→(2)聞いて言う [0:43]→ (3)聞いてa-jから選ぶ[0:52]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。</p>
	<p>② 会話を聞きましょう。(7分) ▶場面設定：4人の人が、自分の住んでいる家について話している。 (1)会話を聞く。[①0:18②0:17③0:14④0:17/1:06] 設問：どんな家に住んでいるか。会話の内容に合っているほうを選ぶ。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:06] 【家、ちょっと、とても、うち、近く、でも、いいですね、どう? (「どうですか?」のカジュアルな言い方)、ふーん (相手の話を聞いていることを示すカジュアルなあいづち)】</p>	<p>(1)先に選択肢のイラストを見る時間を与える。 聞いて (2回まで) 選ぶ。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目：(7分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:31] 文法ノート④ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:06]</p>	<p>(1)音声を聞いて (2回まで) 書く。 <u>文法ノート④【ナA- です/イA- います】</u> 練習) 自分の家・部屋について、①のことばを使って言う。 例) Q:家・部屋はありますか? A : 広いです。/古いです。/部屋はきたないです。</p>
	<p>③ どんな家に住んでいるか、言いましょう。(8分) (1)吹き出し会話を聞く [0:11,0:11/0:22]→(2)シャドーイング →(3)②のイラストを見て練習 →(4)どんな家に住んでいるか、お互いに聞く。</p>	<p>(3)ペア練習にする。 (4)チェンドリルにして、皆のを知る。</p>

	<p>4. アパートに住んでいます Can-do29: どんな家に住んでいるか質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do29を読んで確認する。</p>
<p>話す (27分)</p>	<p>① 会話を聞きましょう。(9分) ▶場面設定: 前田さん、ピサルさん、アルニさんは、地域のイベントに参加した。イベントのあと、どこに住んでいるか話している。 (1)会話を聞く。[①0:25②0:30③0:35/1:30] 設問: 3人はどんな種類の家に住んでいるか。a-eから選ぶ。 (2)もう一度聞く。[1:30] 設問: 3人が住んでいる家はどんな家か。○×を書く。 (3)もう一度聞く。[1:30] 設問: 3人の家の近くには何があるか。ア-ウから選ぶ。 (4)ことばを確認してもう一度聞く。[1:30] 【すごいですね】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。  (1)先に選択肢を見る時間を与える。必要ならa-eの意味確認をする。(日本の生活TIPSに日本の住宅の種類があるので、宿題にして読んできてもらう) 聞いて(2回まで)選ぶ。 2回目を聞く場合は、レベルによっては(2)と同時に行く。 (2)先に設問の項目を読む時間を与える。聞いて(2回まで)メモする。 2回目を聞く場合は、レベルによっては(3)と同時に行く。 (3)先に選択肢を確認する時間を与える。聞いて(2回まで)選ぶ。→解答</p>
	<p>形に注目:(8分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:39] 文法ノート⑤ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:30]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート⑤【ナA-じゃないです/イA-くないです】 練習)自分の家・部屋について、P.8①のことばを使って言う。 例)しずかじゃないです。/新しくないです。</p>
	<p>② 住んでいる家について質問しましょう。(10分) (1)吹き出し会話を聞く[0:12,0:13,0:16/0:41]→(2)シャドーイング →(3)①の会話の内容で練習 →(4)どんな家に住んでいるか、お互いに質問したり、質問に答えたりする。</p>	<p>(3)①の会話の SCRIPT はP.21-22にある。 アパート/マンション/寮/シェアハウス/一戸建て、 広いです/静かです/きれいです/古いです/大きいです/新しいです、 お寺/学校/公園 などのことばを使って練習する。 (4)ペアを変えて、質問し合う。</p>
	<p>5. 洗濯機・エアコンのボタン Can-do30: エアコンのリモコンなど、家電を操作するための表示を見て、どのボタンを押せばいいかがわかる。</p>	<p>Can-do30を読んで確認する。</p>

読む (11分)	<p>① 洗濯機の操作ボタンを見てみましょう。(6分)</p> <p>▶場面設定：これから洗濯をする。</p> <p>(1)洗濯機の操作ボタンの図を見る。 設問：最初に洗濯機の電源を入れる。どのボタンを押すか。a-dから選ぶ。</p> <p>(2)もう一度図を見る。 設問：次に洗い始める。どのボタンを押すか。a-dから選ぶ。</p> <p>【大切なことば：入（入れる）、切（切る）、スタート、コース】</p>	(1)(2)個人やグループで考える。知っている字やデザインから推測する。 →大切なことばの意味確認をしながら答え合わせをする。
	<p>② エアコンのリモコンを見てみましょう。(5分)</p> <p>▶場面設定：これから部屋のエアコンを使う。</p> <p>設問：次のとき、どのボタンを押すか。a-cから選ぶ。</p> <p>1. 寒いとき 2. 暑いとき 3. ついているエアコンを止めるとき</p> <p>【大切なことば：冷房、暖房、除湿、自動、温度、停止】</p>	個人やグループで考える。知っている字やデザインから推測する。 →大切なことばの意味確認をしながら答え合わせをする。
聴解スクリプト		
漢字のことば (10分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 家、新しい、広い、古い</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字シートを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ 「し」のローマ字(ヘボン式)は「shi」だが、入力は「si」などでもできる。 「ふ」のローマ字(ヘボン式)は「fu」だが、入力は「hu」でもできる。</p>
文法ノート	<p>①ここは【場所】です</p> <p>②【場所】にNがあります / 【場所】にNが【数】あります</p> <p>③(Nは)ありません/ないです</p> <p>④ナA-です/イA-いです</p> <p>⑤ナA-じゃないです/イA-くないです</p>	
日本の生活 TIPS(13分)	<p>●日本の家 ▶玄関 ▶和室 ▶トイレ ▶風呂</p> <p>●ふとん</p> <p>●日本の住宅の種類 ▶マンション ▶アパート ▶一戸建て ▶シェアハウス ▶寮</p> <p>●日本の住所のシステム</p>	<p>・玄関やトイレ、風呂の使い方や習慣など、ミャンマーと違う点や注意すべき点について話し合う。</p> <p>・身近な日本人に、どんな住宅の種類に住んでいるか聞いてみる。</p>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

150分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	これまで会社で働いたことがありますか？ 会社には、どんな部屋や施設がありますか？	働いていた会社について、2、3人に質問する。いない場合は、どんな部屋や施設があるか考えてもらう。
聞く (22分)	1. ここで打ち合わせをします Can-do31：職場の部屋を案内してもらいながら、簡単な説明を聞いて、何の部屋かがわかる。	Can-do31を読んで確認する。
	<b>①</b> ことばの準備(8分) <b>【会社の部屋】</b> a.更衣室、b.食堂、c.給湯室、d.会議室、e.喫煙所、f.倉庫 (1)絵を見ながら聞く[0:28]→(2)聞いて言う[0:28]→ (3)聞いてa-fから選ぶ[0:35]	(1)音声を聞きながら絵を指さす。簡単に意味確認をする。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。
	<b>②</b> 会話を聞きましょう。(8分) <b>▶場面設定：</b> はじめての職場で、部屋を案内してもらっている。 (1)会話を聞く。[①0:12②0:12③0:12④0:15/0:51] 設問：何の部屋か。①のa-fから選ぶ。 (2)もう一度聞く。[0:51] 設問：それぞれの部屋で何をするか。ア-エから選ぶ。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[0:51] <b>【男性】</b>	<b>▶イラストを見て場面を確認する。</b> (1)①を見ながら聞いて(2回まで)選ぶ。 2回目を聞く場合は、レベルによっては(2)と同時に行う。 (2)先に選択肢を見る時間を与える。必要ならア-エの意味確認をする。 聞いて(2回まで)選ぶ。→解答 (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。
	<b>形に注目：</b> (6分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:38] 文法ノート① (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:51]	(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート①【[場所]でV-ます】</u> 練習) 学校や寮などの地図を見ながら、どこで何をするか言う。 例) ここで勉強します。

	<p>2. 食堂にいます Can-do32：人の居場所を質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do32を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう(7分) ▶場面設定：職場で、人を探している。 (1)会話を聞く。[①0:14②0:17③0:18④0:15/1:04] 設問：①-④の人はどこにいるか。a-eから選ぶ。わからないときは「-」を書く。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:04] 【たぶん、探してみます、～よ（いるよ）（相手が知らない情報を教えるときに使う）、～ね（いませんね）（相手と情報を共有するときに使う）】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)先にイラストと選択肢のことばを見る時間を与える。 それぞれ聞いて（2回まで）選ぶ。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
<p>話す (25分)</p>	<p>形に注目：(9分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:46] 文法ノート②③ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:04]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。 <u>文法ノート②【[人]は[場所]にいます】</u> <u>文法ノート③【([人]は) いません/いません】</u> 練習) P4の配置図の内外に人を配置し、練習する。 例) Q：高橋さんはどこにいますか？ A：高橋さんは会議室にいます。 Q：アウンさんも会議室にいますか？ A：アウンさんはいません。 Q：モモさんは？ A：モモさんもいません。</p>
	<p>② 人がどこにいるか質問しましょう。(9分) (1)吹き出し会話を聞く[0:10,0:14/0:24]→(2)シャドーイング →(3)①のイラストを見て練習 →(4)ロールプレイ</p>	<p>(3)音声に出てこない方の吹き出しのことばも練習してから、①のイラストを見て練習。 (4)あらかじめ、学校や寮の配置図を用意しておく。実際の先生や事務員の名前を使ってペアで行う。</p>

	<p>3. はさみは、そこにあります Can-do33：職場などで、ものの置き場を質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do33を読んで確認する。</p>
話す (29分)	<p>① ことばの準備(4分) 【位置】 a.上、b.下、c.中、d.横 (1)絵を見ながら聞く [0:17]→(2)聞いて言う [0:17]→ (3)聞いてa-dから選ぶ[0:20]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや実物を使って確認。</p>
	<p>② 会話を聞きましょう。(8分) ▶場面設定：職場で、必要なものがどこにあるかわからない。近くの人に質問している。 (1)会話を聞く。[①0:17②0:17③0:17④0:15⑤0:15/1:21] 設問：①-⑤はどこにあるか。イラストの中に★印を書き入れる。 (2)もう一度聞く。[1:21] 設問：ものの場所を教えるとき、教える人は「ここ」「そこ」「あそこ」のどれを使っていたか。☑をつける。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:21]【ありました】</p>	<p>▶場面を確認する。 (1)先にイラストを見る時間を与える。必要なら①-⑤のことばの意味確認をする。聞いて(2回まで)★印を書き入れる。 2回目を聞く場合は、レベルによっては(2)と同時に行く。 (2)聞いて(2回まで)☑をつける。→解答 (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目：(10分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:30,0:22/0:52] 文法ノート④⑤ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:21]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート④【「もの」はここ/そこ/あそこにあります】</u> *「ここ」「そこ」「あそこ」の話し手と聞き手の位置関係によって決まるので、はじめに教師が見本を見せた後、物を使ってペアで確認し合うと良い。 <u>文法ノート⑤【Nの「位置」にあります】</u> 練習) はさみ、ガムテープ、ごみ箱など用意し、教室に置く。 例) T：はさみ、ありますか？ S：テーブルの上にあります。 T：ゴミ箱は、どこですか？ S：あそこです。 P.22 ◆あります・います 表を使って、簡単に使い分けを整理する。</p>
	<p>③ ものがどこにあるか質問しましょう。(7分) (1)吹き出し会話を聞く [0:12,0:11/0:23]→(2)シャドーイング →(3)②のイラストを見て練習 →(4)教室にあるものを使って、どこにあるか質問する</p>	<p>(4)ペア練習。教室にあるもので未習のことばが多い場合は、先に導入しておくなどする。</p>

読む (7分)	4. 部屋の表示 Can-do34: 部屋の入り口の表示を見て、何の部屋かわかる。	Can-do34を読んで確認する。
	① 部屋の表示を見てみましょう。(7分) ▶場面設定: 職場で部屋の表示を見ている。 部屋の表示の写真を見る。 設問: ①-⑥は何をする部屋か。 【大切なことば: 応接室、事務室】	▶イラストを見て場面を確認する。 個人やグループで考える。知っている字やデザインから推測する。 →大切なことばの意味確認をしながら答え合わせをする。
聴解スクリプト		
漢字のことば (10分)	① 読んで意味を確認しましょう。 上、下、中 ② 文を読む→ ③ スマホで入力	① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字シートを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。 ② ペア又はグループで読む練習。 ③ 「し」のローマ字(ヘボン式)は「shi」だが、入力は「si」などでもできる。
文法ノート	①【場所】でV-ます ②【人】は【場所】にいます ③(【人】は)いません/いません ④【もの】はここ/そこ/あそこにあります ⑤Nの【位置】にあります ◆あります・います	
日本の生活 TIPS(11分)	●制服 ●お茶 ◆紅茶 ◆麦茶 ◆抹茶 ◆ウーロン茶 ▶お茶のいれ方 ●FAX	・仕事のときの服装は業種・職種によっても特徴がある。日本で働く予定がある場合は自分の業種・職種の文化を調べてみる。 ・ミャンマーでのお茶の種類や飲み方と比較してみる。
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

110分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	毎日、何時に起きますか？ 何時に寝ますか？	起きる時間・寝る時間について、2、3人に質問する。
話す (33分)	<p>1. 何時に起きますか？</p> <p>Can-do35：起きる時間や寝る時間を質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	Can-do35を読んで確認する。
	<p>① ことばの準備(10分)</p> <p>【時間】 a.朝、b.昼、c.夜、d.午前、e.午後、f.～時（いちじ…じゅうにじ、なんじ）、g.～分（15分、30分/半、45分）</p> <p>(1)絵を見ながら聞く[1:09]→(2)聞いて言う[1:09]→          (3)聞いて時間をメモする[1:32]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。</p> <p>(2)言いながら絵を指さす。</p> <p>(3)1.9:00 2.10:30 3.4:30 4.8:00am 5.12:00 6.11:00pm 7.6:00am          8.7:30am 9.1:15pm 10.5:45pm          (メモなので書き方は自由。④「あさ8じ」のように音声のとおりメモしても良い。)</p> <p>(3)の後、イラストや時計模型を使って確認。</p>
	<p>② 会話を聞きましょう。(8分)</p> <p>▶場面設定：山川さん、パウロさん、村上さんは同じ職場で働いている。村上さんが朝職場に来たら、山川さんとパウロさんが会社でゆっくりコーヒーを飲んでいた。</p> <p>(1)会話を聞く。[①0:32②0:22③0:25/1:19]          設問：3人は何時に起きますか。何時に寝るか。メモする。</p> <p>(2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:19]</p> <p>【毎日、ええ、毎朝、ジョギング、します(する)、だいたい、ゲーム、早いですね、遅いですね】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>(1)聞いて（2回まで）メモする。→解答</p> <p>(2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
<p>形に注目：(7分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:37]          文法ノート①</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:19]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。  <u>文法ノート①【[時間]に/[時間]ごろ V-ます】</u>          練習) 起きる時間、または寝る時間を言う。          6時に起きます。/夜10時半ごろ寝ます。</p>	



	<p>③ 起きる時間、寝る時間を言いましょう。(8分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く[0:10,0:09/0:19]→(2)シャドーイング→ (3)起きる時間、寝る時間をお互いに聞く。 朝や夜、とくにすることがある人は、何をするかつけ加える。 言いたいことばが日本語でわからないときは調べる。</p>	<p>(3)口の中の言葉も確認してからペアワーク。 【お祈りをします、日本語を勉強します、音楽を聞きます、ネットを見ます】</p>
	<p>2. 1日のスケジュールを説明します Can-do36：職場で、1日のスケジュールについての簡単な説明を聞いて、理解することができる。</p>	<p>Can-do36を読んで確認する。</p>
<p>聞く (12分)</p>	<p>① 会話を聞きましょう。(6分)</p> <p>▶場面設定：新しい職場で、担当の人から1日のスケジュールの説明を聞いている。</p> <p>(1)会話を聞く。[0:37] 設問：( )に時間を数字で書く。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[0:37] 【はじめに、ときどき】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>(1)先にイラストを見る時間を与える。朝礼～残業まで、簡単に意味確認をする。それぞれ聞いて(2回まで)メモする。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目：(6分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:30] 文法ノート② (2)形に注目して、説明をもう一度聞く。[0:37]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート②【[時間]から[時間]まで】</u> 練習)学校の授業などのスケジュールを言う。またはTが言うのを聞いて時間をメモする。 例) T: 午前の授業は何時からですか? S: 8時半からです。 T: 昼休みは何時から何時までですか? S: 12時から1時までです。 T: 午後の授業は何時までですか? 4時までです。</p>

<p>読む (10分)</p>	<p>3. スケジュールボード Can-do37：職場のホワイトボードを見て、ほかの人のスケジュールがだいたいわかる。</p> <p>① スケジュールが書かれたボードを見てみましょう。(10分) ▶場面設定：職場のホワイトボードを見て、ほかの人のスケジュールを確認している。</p> <p>(1)ホワイトボードを見て考える。 設問：今、11時半。いる人はだれか。いない人はだれか。</p> <p>(2)質問に答える。 設問：1. 広田さんはいつ来るか。 2. エリックさんは今日来るか。 3. 石山さんは何時に戻るか。 4. 三井さんは今日何時に帰るか。</p> <p>【大切なことば：在、不在、遅刻、休み、外出、早退】</p>	<p>Can-do37を読んで確認する。</p> <p>▶場面を確認する。</p> <p>(1)知っている字やレイアウトから推測する。 一番右の欄に備考が書かれている4人がいるかどうかは、(2)を考えながら確認する。</p> <p>〔 いる人：古川さん、三井さん、ジェシカさん いない人：広田さん、エリックさん、石山さん 〕</p> <p>(2)知っている字やレイアウトなどから推測する。 →大切なことばの意味確認をしながら答え合わせをする。</p>
<p>話す (31分)</p>	<p>4. 私は日曜日がいいです Can-do38：日程を決めるために、都合をたずね合うことができる。</p> <p>① ことばの準備(5分) 【曜日】 a.げつようび、b.かようび、c.すいようび、d.もくようび、e.きんようび、f.どようび、g.にちようび (1)絵を見ながら聞く [0:32]→(2)聞いて言う [0:32]→ (3)聞いてa-gから選ぶ[0:56]</p> <p>② 会話を聞きましょう。(8分) ▶場面設定：友だちと来週いっしょに出かける日を相談している。</p> <p>(1)会話を聞く。 [①0:21②0:30③0:36/1:27] 設問：①-③はいつ行くことになったか。曜日を書く。</p> <p>(2)もう一度聞く。 [1:27] 設問：それぞれの人が都合のいい日に○、都合の悪い日に×を書く。</p> <p>(3)ことばを確認してもう一度聞く。 [1:27] 【いつ、行きます（行く）、だめ(な)、～にしましょう】</p>	<p>Can-do38を読んで確認する。</p> <p>(1)音声を聞きながら図を指さす。 (2)言いながら図を指さす。 (3)の後、パワーポイントやカレンダーを使って確認。</p> <p>▶場面を確認する。</p> <p>(1)「プール」「映画」は新出語。必要なら意味確認する。 聞いて (2回まで) メモする。 2回目を聞く場合は、(2)と同時に行う。</p> <p>(2)スケジュール表を見る時間を与える。聞いて (2回まで) ○×を書く。→解答 (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>

	<p>形に注目：(8分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:36]  文法ノート③</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:27]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。  <u>文法ノート③【[日時]がいいです】</u></p> <p>練習）誘われたとき、曜日や時間の希望を言う。都合が悪いときは「ちょっと…」や「だめです」を使って断る。（ご飯/プール）</p> <p>例）Q：ご飯、いつがいいですか？  A：金曜日がいいです。  Q：何時がいいですか？12時は？  A：すみません。12時はちょっと…。12時半がいいです。</p>
	<p>③ スケジュールを相談しましょう。(10分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く[0:13,0:20,0:23/0:56]→(2)シャドーイング  →(3)曜日を入れ替えて練習  →(4)友だちと、いっしょに行く日を決める。  はじめに、何をするかを決めてから話す。</p>	<p>(4)ペア練習。レベルによっては、曜日を決めた後に時間も決める。</p>
<p>聴解スクリプト</p>		
<p>漢字のことは (10分)</p>	<p>① 読んで意味を確認しましょう。  月、火、水、木、金、土、日、～曜日</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字シートを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。  「つ」のローマ字(ヘボン式)は「tsu」だが、入力は「tu」でもできる。  「きん」のローマ字は「kin」だが、入力は「kinn」とする必要がある。  「にち」のローマ字(ヘボン式)は「nichi」だが、入力は「niti」でもできる。</p>
<p>文法ノート</p>	<p>①【時間】に/【時間】ごろ V-ます  ②【時間】から【時間】まで  ③【日時】がいいです</p>	
<p>日本の生活 TIPS(13分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●朝礼</li> <li>●公営プール</li> <li>●映画を見る</li> <li>▶映画館の利用のし方</li> </ul>	<p>・ラジオ体操の各国語版を公開している民間企業があり、ミャンマー語版もあるので、インターネットで探してやってみると良い。</p>
<p>Can-doシート(3分)</p>		<p>Can-doシートへの記入</p>

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	これまでどんな仕事をしたことがありますか？具体的にどんなことをしましたか？	過去にした仕事について2,3人に聞く。
聞く (24分)	<p>1. ちょっと手伝ってください            Can-do39：職場で、短い簡単な指示を聞いて、何をすればいいか理解することができる。</p>	Can-do39を読んで確認する。
	<p>① 会話を聞きましょう。(12分)            ▶場面設定：職場で、上司から指示を受けている。            (1)会話を聞く。[①0:10②0:12③0:11④0:12⑤0:12⑥0:10⑦0:10⑧0:11⑨0:14/1:42]            設問：どんな指示か。a-iから選ぶ。            (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:42]  <b>【段ボール、ドライバー、ごみ、窓、プロジェクタ、リモコン】</b></p>	<p>▶場面を確認する。            (1)選択肢のイラストを見ながら、ことばの意味確認をする。            設問に注目して聞いて(2回まで)選ぶ。→解答            (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目：(12分)            (1)音声を聞いて下線に書く。[0:59]            文法ノート①            (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:42]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。            文法ノート①【V-てください/V-て/Vてくれる?】(指示や依頼)            *テ形の作り方は「初級1」第1課で行う。「入門」では指示・依頼文を聞いて、理解できれば良い。その目標に沿って練習する。            練習) (1)a-iのイラストや他のイラストを使い、テ形を使った指示や依頼文を聞いてイラストを選ぶ。            例) T: 窓を閉めてください。→S: hです。                  T: ちょっと手伝ってください。→S: iです。                  T: そこのドライバー、取ってください。→S: bです。</p>
	<p>2. すみません、いくつですか？            Can-do40：職場で指示を受けたとき、大切な点を確認したり、聞き返したりすることができる。</p>	Can-do40を読んで確認する。

<p>① 会話を聞きましょう。(10分)</p> <p>▶場面設定：職場で働いている。上司に呼ばれて、仕事を頼まれた。</p> <p>(1)会話を聞く。[①0:10②0:11③0:16④0:23/1:00] 設問：何を頼まれたか。a-dから選ぶ。</p> <p>(2)数や時間に注意してもう一度聞く。[1:00] 設問：( )に数字を書く。</p> <p>(3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:00] 【コピー、隣、～までに、あとで、もしもし】</p>	<p>▶場面を確認する。</p> <p>(1)選択肢のイラストを見る時間を与える。設問に注目して聞いて(2回まで)選ぶ。→解答</p> <p>(2)枚数、時間、個数などを言っているので、その数字に注目して聞いて(2回まで)選ぶ。→解答</p> <p>(3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p> <p>*「～までに」と「～まで」(第9課)は間違いやすいので、例を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10時<u>まで</u>に片付けてください。(10時がタイムリミット。その前なら何時でも片付けて良い)</li> <li>・9時から10時<u>まで</u>会議をします。(会議が10時まで継続するという意味)</li> </ul>
<p>話す (37分)</p> <p>形に注目：(15分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:58] 文法ノート②、第4課②「疑問表現」の確認</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:00]</p> <p>(3)聞いて言う。[0:35] 【時間】</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート②【Nですね&lt;確認&gt;】</u> 練習) (1)a-dのイラストを使って、数を変えて行う。</p> <p>例) ①T：これ、コピー20枚お願い。 S：はい、20枚ですね。</p> <p>②T：隣の部屋、1時までに片付けてください。 S：はい、1時ですね。</p> <p>③T：会議室に、いす、4つ並べてくれる？ S：はい、4つですね。</p> <p>④T：あとで、15時半に事務室に来てください。 S：はい、15時半。午後3時半ですね。</p> <p>*第4課②「疑問表現」の使い方を簡単に確認する。 いくつ/何時/いつ/どこ/だれ など</p> <p>(3)時間は第9課で勉強したが、24時間表示の言い方や、午前12時を「れいじ」ということに注意する。例えばヤンゴンから日本行きの飛行機が00:20発の場合、何日の何時までに空港に行かなければならないか、クラスで確認してみる。</p>

	<p>② 指示の内容を確認しましょう。(12分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [①0:08,0:07/0:15②0:11,0:13/0:24//0:39]</p> <p>→(2)シャドーイング</p> <p>→(3)数や時間を入れ替えてロールプレイ。指示された人はわかったら確認する。わからなかったら聞き返す。</p>	<p>(3)ペア練習。</p> <p>P5の時間の言い方の表も使って練習する。指示する人と指示される人の役割を変えて行う。</p>
<p>読む (12分)</p>	<p>3. 仕事のメモ</p> <p>Can-do41：職場で、手書きの簡単なメモを見て、指示の内容を理解することができる。</p> <p>① メモを読みましょう。(12分)</p> <p>▶場面設定：職場の机の上に、あなたあての仕事のメモが置いてあった。</p> <p>(1)メモ①-③を読む。 設問：何をすればいいか。イラストa-cから選ぶ。</p> <p>(2)①-③のメモの中で、数字が書いてある部分に印をつける。 設問：数字は何を表しているか。</p> <p>【大切なことば：①すぐに、第2（第～） ②100部（～部） ③電話してください（電話する）】</p>	<p>Can-do41を読んで確認する。</p> <p>グループワークやペアで。</p> <p>▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>(1)メモとイラストを見る時間を与える。わからないことばや漢字があっても、イラストやキーワードから推測しながら設問に答える。</p> <p>(2)印をつけた後、数字が表す意味を推測する。（会議室の番号、時間、コピーの枚数、電話番号）</p> <p>→大切なことばの意味確認を行いながら答え合わせをする。</p>
	<p>4. スマホの充電器、ありますか？</p> <p>Can-do42：職場などで、借りたいものがあるとき、貸してもらえるように頼むことができる。</p> <p>① ことばの準備 (8分)</p> <p>【道具】 a.貸します（貸す）、b.借ります（借りる）、c.はさみ、d.カッター、e.のり、f.ホチキス、g.えんぴつ、h.ペン、i.電卓、j.スマホの充電器、k.ふせん</p> <p>(1)絵を見ながら聞く [0:48]→(2)聞いて言う [0:48]→ (3)聞いてc-kから選ぶ [0:44]</p>	<p>Can-do42を読んで確認する。</p> <p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。</p> <p>(2)言いながら絵を指さす。</p> <p>(3)の後、パワーポイントや絵カード、現物を使って確認する。</p>

	<p>② 会話を聞きましょう(7分)</p> <p>▶場面設定：職場で、4人の人が、ほかの人にものを貸してもらえるように頼んでいる。</p> <p>(1)会話を聞く。[①0:11②0:13③0:15④0:16/0:55]</p> <p>設問：何を借りるか。① のc-kから選ぶ。</p> <p>(2)ことばを確認してもう一度聞く。[0:55]</p> <p>【いいよ（「いいですよ」のカジュアルな言い方）、ありますよ/あるよ】</p>	<p>▶場面を確認する。</p> <p>(1)①のc-kを見ながら聞いて（2回まで）選ぶ。→解答</p> <p>(2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
<p>話す (37分)</p>	<p>形に注目：(10分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:37]</p> <p>文法ノート③</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:55]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。</p> <p><u>文法ノート③【N、貸してください/N、借りてもいいですか？/N、いいですか？/N、ありますか？】</u>（ものを借りるときの言い方）</p> <p>練習）代入練習（教師はものを示す。形に注目の文型に上から当てはめてペアで行う。3つの会話が終わったら、役割を変える。）</p> <p>例) T：ふせん →S1：ふせん、貸してください。 S2：どうぞ。 T：電卓 →S1：電卓、いいですか？ S2：いいよ。はい。 T：はさみ →S1：はさみ、ありますか？ S2：ありますよ。 S1：すみません。借りてもいいですか？ S2：どうぞ。</p>
	<p>③ ものを借りましょう。(12分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [①0:08,0:07,0:08/0:23②0:15//0:38]→</p> <p>(2)シャドーイング→(3)①のことばを使って練習 (c.はさみ～k.ふせん) →</p> <p>(4)身近なものを使って、クラスの人同士で貸したり借りたりする</p>	<p>(3)と(4)は、違うペアで練習。役割を変えて、複数回練習する。</p>

読む (13分)	<p>5. チェックリスト</p> <p>Can-do43：備品リストを見て、必要なものがそろっているかどうか確認することができる。</p>	<p>Can-do43を読んで確認する。</p>
	<p>① リストをチェックしましょう。(13分)</p> <p>イラストを見て、リストのものがあるかどうかチェックする。ないものは何か。</p> <p>①レストランで</p> <p>▶場面設定：レストランで働いている。お客さんが来る前に、テーブルの上のものがそろっているかどうかを、リストを見てチェックしている。</p> <p>【大切なことば①：フォーク、ナイフ、スプーン、はし、塩、こしょう、砂糖、ミルク】</p> <p>→イラストを見て、備品リストにあるかどうかチェックする。ないものがあつたら、リストにマークする。</p> <p>②ホテルのバスルームで</p> <p>▶場面設定：ホテルで働いている。お客さんが来る前に、バスルームの備品がそろっているかどうか、リストを見てチェックしている。</p> <p>【大切なことば②：石けん、シャンプー、コンディショナー、歯ブラシ、かみそり、タオル、バスタオル、トイレトペーパー】</p> <p>→イラストを見て、バスルームリストにあるかどうかチェックする。ないものがあつたら、リストにマークする。</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>初めに、大切なことば①の意味確認をしておく。</p> <p>▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>初めに、大切なことば②の意味確認をしておく。</p>
聴解スクリプト		



漢字のことば (15分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 朝、昼、夜、～時、～分、～半、～枚</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字カードを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ いくつかやってみる。ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「じ」のローマ字(ヘボン式)は「ji」だが、入力は「zi」でもできる。 「ふん」のローマ字(ヘボン式)は「fun」だが、入力は「funn」とする必要がある。 「hunn」でもできる。 「はん」のローマ字は「han」だが、入力は「hann」とする必要がある。</p>
文法ノート	<p>①V-てください/V-て/V-てくれる？</p> <p>②Nですね&lt;確認&gt;</p> <p>③N、貸してください/N、借りてもいいですか？/N、いいですか？/N、ありますか？</p>	
日本の生活 TIPS(10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●和製英語</li> <li>●スマホの充電</li> <li>●24時間制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カタカナは英語などから来たことばが多いが、日本で作られた和製英語もある。知っているカタカナことばが和製英語かどうかチェックしてみる。</li> <li>・ミャンマーで24時間制の言い方(例 14時、15時) が使われるのはどんな場面か考える。</li> </ul>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

154分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	あなたの趣味は何ですか？休みの日は何をしますか？	趣味や休みの日にすることについて、2,3人に聞く。
話す (26分)	1. 趣味は何ですか？ Can-do44：趣味について質問されたとき、簡単に答えることができる。	Can-do44を読んで確認する。
	① 会話を聞きましょう。(8分) ▶場面設定：趣味について6人の人が話している。 (1)会話を聞く。[①0:13②0:13③0:13④0:15⑤0:13⑥0:14/1:21] 設問：趣味や好きなことは何か。a-iから選ぶ。 a.スポーツ、b.音楽、c.映画、d.読書、e.買い物、f.料理、g.ゲーム、h.マンガ、i.アニメ (2)もう一度聞く。[1:21]	▶場面を確認する。 (1) 選択肢のイラストを見ながら、ことばの意味確認をする。 趣味・好きなことに注目して聞いて(2回まで)選ぶ(2つあるものもある)。 →解答 (2)もう一度、全体を聞いて内容を確認する。
	形に注目：(8分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:29] 文法ノート①、第5課① (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:21]	(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート①【Nは何ですか？】(話題について質問する) * 「何」は「なん」と発音する。 練習) 趣味や好きなことを言う。 T：趣味は何ですか？ S1：映画です。アニメも好きです。 * 必要なら第5課①「Nが好きです」を軽く復習
② 趣味を言いましょう。(10分) (1)吹き出し会話を聞く[0:07,0:07/0:14]→(2)シャドーイング→ (3) ① a-iのことばで練習 (a.スポーツ～i.アニメ) →(4)趣味を聞き合う	(4)ペア練習→最後にクラス全員でチェンドリル (T→S1→S2→S3・・・) 特に趣味がない人は、休みの日によくしていることでも良い。日本語でどう言うかわからない時は自分で調べさせる。 最後のあいづち部分も違うパターンで言えるように練習する。	

	<p>2. 「ドラゴンボール」が大好きです Can-do45：趣味や好きなことを質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do45を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(8分) ▶場面設定：日本語クラスの休み時間に、ジュンジュンさんと趙さんが、お互いの趣味について話している。 (1)スクリプトを見ないで会話を聞く。[0:44] 設問：2人の趣味は、何か。a-iから選ぶ。 (2)スクリプトを見ながら聞く。[0:44] 設問：2人は、具体的に、それぞれ何が好きだと言っているか。 メモする。 【どんな、バスケットボール、水泳、大好き(な)】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)選択肢のことばを読む時間を与える。それぞれの趣味に注目して聞いて(2回まで)選ぶ。→解答 (2)スクリプトを見ながら聞いて、設問に答える。→ことばの意味確認をしながら解答。 *スクリプトにピン留めしてある表現の使い方・意味を確認する。 「そうですねえ」の練習をしてみる。</p>
<p>話す (33分)</p>	<p>形に注目：(12分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:33] 文法ノート②③ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:44]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <u>文法ノート②【どんなN】</u> (それについて説明を求める) 練習) ペア練習 例) どんなスポーツが好きですか?/どんなマンガを読みますか?/どんな料理を作りますか?/どんなテレビを見ますか?ー(回答の仕方)～が好きです/～をよく読みます等 <u>文法ノート③【あまりナA-じゃありません/イA-くないです&lt;程度&gt;】</u> 練習) P7の【スポーツ】【本】【映画】【音楽】のジャンルから、好きなものと、あまり好きじゃないものを教え合う。 例) A：サッカーが大好きです。バドミントンはあまり好きじゃありません。 B：SFが大好きです。ホラーはあまり好きじゃありません。</p>
	<p>② 趣味や好きなことについて話しましょう。(13分) (1)吹き出し会話を聞く[①0:13②0:09,0:10/0:19//0:32] →①四角内の趣味の具体的なジャンルについて意味確認する →②シャドーイング →③お互いに聞き合う</p>	<p>(1)具体的なジャンルは全部覚える必要はない。自分のことが言えれば良い。相手が答えた時はリストを見て確認する。 (3)パーティーでいろいろな人に会ったという場面を想定し、教室を歩き回りながら聞き合う。オンライン授業の場合は、チェーンドリルにする。</p>

	<p>3. うちでゆっくりします Can-do46：休みの日に何をするか、質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do46を読んで確認する。</p>
	<p>① ことばの準備 (10分) 【休みの日】 a.音楽を聞きます (聞く)、 b.本を読みます (読む)、 c.テレビを見ます (見る)、 d.スポーツをします (する)、 e.掃除をします (する)、 f.洗濯をします (する)、 g.料理をします (する)、 h.ゲームをします (する)、 i.散歩をします (する)、 j.買い物をします (する)、 k.勉強します (勉強する)、 l.ゆっくりします (ゆっくりする) (1)絵を見ながら聞く [0:57]→(2)聞いて言う [0:57]→ (3)聞いてa-lから選ぶ[1:09]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認する。</p>
<p>話す (47分)</p>	<p>② 会話を聞きましょう。(12分) ▶場面設定：ミゲルさんと、ノミンさんと、森田さんと、西川さんは、同じ職場で働いている。職場の休み時間に、休みの日の過ごし方について話している。 (1)会話を聞く。[①0:22②0:30③0:29④0:32/1:53] 設問：4人の休みの過ごし方はどれか。a-dから選ぶ。 (2)もう一度聞く。[1:53] 設問：どのくらいするか。ア-カから選んで ( ) に書く。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:53] 【外、1人で、ごろごろ(する)、えらいですね、～かなあ (考えながら話していることを表す)】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)選択肢のイラストを見る時間を与える。設問に注目して聞いて (2回まで) 選ぶ。→解答 (2)選択肢を読む時間を与える。「テニス」「ジョギング」「パチンコ」など必要なら意味確認する (「パチンコ」は日本の生活TIPSにある)。頻度に注目して聞いて (2回まで) 選ぶ。→解答 (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>

	<p>形に注目：(14分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:44,0:24/1:08]          文法ノート④⑤</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:53]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。  <u>文法ノート④【いつも/たいてい/よく/ときどき V-ます、あまり/ぜんぜん V-ません &lt;頻度&gt;】</u></p> <p>◆頻度、程度の言い方          *P22の頻度、程度をまとめた表はイメージとして捉えやすいので説明しながら示す。          練習) ペア練習。頻度を使って答える。          休みの日は、いつも何をしていますか？/夜、何をしますか？/ゲームをしますか？/日本料理をよく食べますか？</p> <p><u>文法ノート⑤【[人]と[場所]で V-ます】</u></p> <p>練習) ペア練習          誰と買い物に行きますか？/スポーツはしますか？誰としますか？/夜、うちで何をしますか？</p>
	<p>③ 休みの日にすることを話しましょう。(11分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [①0:19,0:16/0:35]→(2)シャドーイング          →(3) ①のことばを使って練習 (a.音楽を聞きます～I.ゆっくりします)          →(4)休みの日に何をするか聞き合う</p>	<p>(3)何度かペア練習した後、チェーンドリルにして皆のことを知る。</p>
	<p>4. SNSのプロフィール</p> <p>Can-do47：SNSの簡単なプロフィールを読んで、その人の好きなことを理解することができる。</p>	<p>Can-do47を読んで確認する。</p>
<p>読む (8分)</p>	<p>① SNSのプロフィールを読みましょう。(8分)</p> <p>▶場面設定：SNSで、いいと思う投稿を見た。どんな人が投稿したのか、その人のプロフィールを読んでみることにした。</p> <p>(1)①②のSNSを読む。          設問：mayuriさんとyukikoさんの趣味は、それぞれ何か。書いてあるところに印をつける。  <b>【大切なことば：ショッピング、ファッション】</b></p>	<p>▶場面を確認する。</p> <p>(1)写真やキーワード「しゅみ」「好き」などから推測して設問に答える。          →大切なことばの意味確認を行いながら答え合わせをする。</p>
<p>聴解スクリプト</p>		

漢字のことば (15分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 読みます、聞きます、見ます、本、友だち、何</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字カードを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ いくつかやってみる。ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「ほん」のローマ字は「hon」だが、入力は「honn」とする必要がある。 「ち」のローマ字(ヘボン式)は「chi」だが、入力は「ti」でもできる。</p>
文法ノート	<p>①Nは何ですか？</p> <p>②どんなN</p> <p>③あまり ナA-じゃないです/イA-くないです&lt;程度&gt;</p> <p>④いつも/たいてい/よく/ときどき V-ます&lt;頻度&gt; あまり/ぜんぜん V-ません&lt;頻度&gt;</p> <p>◆頻度、程度の言い方</p> <p>⑤【人】と【場所】でV-ます</p>	
日本の生活 TIPS(15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本のマンガ</li> <li>●日本のゲーム</li> <li>●日本の文学</li> <li>●サッカー/ラグビー</li> <li>●パチンコ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなマンガについて、どんな内容か、どこが好きか、グループで話してみる。クラスで人気マンガの調査をしてみても面白い。</li> <li>・日本の文学を読んだことがある人がいたら話してもらおう。</li> <li>・ミャンマーと日本のサッカーを比べてみる。勝率やナショナルチームのユニフォーム、人気度など。</li> <li>・日本に行くとよく見かけるパチンコ店。庶民の娯楽だが、ギャンブルとしての一面があるため、18歳未満は立ち入り禁止になっている。</li> </ul>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

150分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	あなたの住んでいる町には、どんな祭りやイベントがありますか？だれと行きますか？	住んでいる町や生まれた町の祭りやイベントについて、2、3人に聞く。
読む (18分)	<p>1. イベントの案内          Can-do48：イベントのお知らせを見て、日時や場所などの大切な情報を探ることができる。</p> <p>① イベントの案内を読みましょう。(18分)          ▶場面設定：日本語教室の掲示板上で、地域で行われるイベントの案内を見ている。          (1)①-④のイベント案内を読む。          設問：①-④は、どんなイベントだと思うか。          (2)もう一度読む。          設問：次の情報はどこに書いてあるか。印をつける。          1. いつ 2. どこ  <b>【大切なことば：夏祭り、交流、バーベキュー、フェスティバル、会場、場所、日時、イベント、広場、ホール、駐車場、入場料、～円、入場無料】</b>          (3)日付の言い方を確認する。          1. 聞いて言う。  <b>【月】 [0:36] 【日】 [1:33]</b>          2. イベントの案内①-④を見て、日付を読む。</p>	<p>Can-do48を読んで確認する。</p> <p>グループワークかペアで。          ▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>(1)概要把握として、イラストやキーワードから推測しながら設問に答える。          (2)「大切なことば」は後で行うことにし、まずやってみる。          日時・場所は特に大切なので、大きく書いてある場合が多い。          漢字が分からなくても、「どこ＝場所」のキーワードや場所を示すことばを探してみる。→「大切なことば」の意味確認を行いながら答え合わせをする。          *「夏祭り」は日本の生活TIPSにある。ここで紹介しても良い。          (3)赤字で書いてある部分に注意する。          (間違いやすい部分)          「1月：いちがつ」と「7月：しちがつ」          「14日：じゅうよっか」「17日：じゅうしちにち」「19日：じゅうくにち」          「20日：はつか」</p>
	<p>2. 来週、夏祭りがありますね          Can-do49：イベントなどに行くかどうか質問したり、質問に答えたりすることができる。</p> <p>① ことばの準備 (5分)  <b>【カレンダー】</b> a.今日、b.明日、c.あさって、d.今週、e.来週          (1)カレンダーを見ながら聞く[0:22]→(2)聞いて言う[0:22]→          (3)聞いて、カレンダーの日付を指す。[0:56]</p>	<p>Can-do49を読んで確認する。</p> <p>(1)音声を聞きながらa-eを指さす。          (2)言いながらa-eを指さす。          (3)の後、パワーポイントやカレンダーなどを使って確認する。</p>

<p>② 会話を聞きましょう。(12分)</p> <p>▶場面設定：5人の人が、職場の同僚に、イベントに行くかどうか質問している。</p> <p>(1)イラストを見ながら会話を聞く。[①0:19②0:21③0:23④0:20⑤0:16/1:39]</p> <p>設問：①-⑤のイベントは、いつ、どこであるか。メモする。</p> <p>(2)もう一度聞く。[1:39]</p> <p>設問：質問された人は、イベントに行くか、行かないか。<input checked="" type="checkbox"/>をつける。</p> <p>(3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:39]</p> <p>【もちろん、楽しみですですね、そうですね（相手の同意することを表す）、まだわかりません、残念です】</p>	<p>▶場面を確認する。</p> <p>(1)選択肢のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。 *「空手」は日本の生活TIPSにある。</p> <p>いつ、どこでに注目して聞いて（2回まで）メモする。→解答</p> <p>(2)行くか、行かないかに注目して聞いて（2回まで）<input checked="" type="checkbox"/>をつける。→解答</p> <p>(3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
<p>話す (43分)</p> <p>形に注目：(13分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:30,0:15/0:45]</p> <p>文法ノート①②</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:39]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。</p> <p><u>文法ノート①【[日時]に[場所]で[イベント]があります】</u></p> <p>*「明日」「今日」「今晚」「来週」などには「に」はつけない。</p> <p>練習) P1 ① イベント案内①-④を使って</p> <p>例) ①にちなん夏祭りは、いつ、ありますか？ -7月27日にあります。</p> <p>②フラガールの映画は、いつ、どこでありますか？ -6月13日に、いずみプラザホールであります。</p> <p>③あおそら交流バーベキューは、いつ、ありますか？ -4月25日にあります。</p> <p>④タイフェスティバルはいつ、どこでありますか？ -9月1日から9月2日まで、けやき公園であります。</p> <p>◆場所を示す助詞「で」と「に」</p> <p>表を使い、動詞が示す意味によってどちらを使うか決まることを例を示しながら説明する。</p> <p><u>文法ノート②【Nに行きます】</u>（行く目的）</p> <p>練習) これからの予定を聞く</p> <p>例) T：来週、どこか行きますか？ S1：母と買い物に行きます。 S2：友だちと映画に行きます。 S3：日本祭りに行きます。</p> <p>*「どこに」と「どこか」は18課で整理している。</p>



<p>③ イベントに行くかどうか質問しましょう。(13分)  (1)吹き出し会話を聞く[0:16,0:10/0:26]→(2)シャドーイング→  (3)②の会話の内容で練習 (①タイフェスティバル②夏祭り③交流パーティー  ④空手の試合⑤忘年会) →(4)イベントに行くかどうか聞き合う</p>	<p>(4)あらかじめ身近なイベント (JFのFacebookや他のイベント) を調べておいてペア練習にする。</p>
<p>3. いっしょに行きましょう  Can-do50: 相手を誘ったり、誘われたりしたとき、自分の都合を言うことができる。</p>	<p>Can-do50を読んで確認する。</p>
<p>① 会話を聞きましょう。(10分)  ▶場面設定: 4人の人が、職場の同僚を誘っている。  (1)会話を聞く。[①0:28②0:31③0:31④0:20/1:50]  設問: 1. 何に誘っているか。a-dから選ぶ。  2. いつか。カレンダーを見ながら聞いて、日付を書く。  (2)もう一度聞く。[1:50]  設問: いっしょに行くときは○を、行かないときは×を書く。  (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:50]  【いっしょに、今度、今晚、また今度】</p>	<p>▶場面を確認する。  (1)選択肢のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。  今日が何日か確認しておく。設問に注目して聞いて (2回まで) 答える。→解答  (2)誘われた人の答えに注目して聞いて、行くときは○、行かないときは×を書く。  →解答  (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>

<p>話す (42分)</p>	<p>形に注目：(20分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:44,0:24/1:08] 文法ノート③④⑤ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:50]</p>	<p>1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート③【V-ませんか】(誘う) 文法ノート④【V-ましょう】(一緒にすることを提案する、確認する) 練習)文法③と④を組み合わせたペア練習。断りの仕方、断られた時の言い方を確認しておく。 例) A:昼ご飯に行きます。Bさん、いっしょに行きませんか? B:いいですね。行きましょう。 A:日曜日、映画に行きませんか? B:すみません。日曜日はちょっと・・・。 A:そうですか。じゃあ、また今度行きましょう。 文法ノート⑤【V-に行きます】(行く目的) 練習)形の練習と拡大練習 &lt;形の練習&gt;食べます+行きます→食べに行きます 飲みます/見ます/聞きます/買います/ &lt;拡大練習&gt;焼肉を食べます+行きます→焼肉を食べに行きます お酒を飲みます/映画を見ます/服を買います/サッカーをします</p>
	<p>② 友達を誘いましょう。(12分) (1)吹き出し会話を聞く[0:18,0:16/0:34]→(2)シャドーイング →(3)①の会話の内容で練習 (a.焼肉、b.映画、c.ハイキング、d.飲み会) →(4)身近なイベントや遊びに友だちを誘い合う</p>	<p>(4)クラス全員でチェーンドリルにする。断るときは丁寧に。断られた人はまた今度行くことを伝える。</p>
<p>書く (10分)</p>	<p>4. 誘いの返事 Can-do51:友人からの簡単な誘いのメッセージを読んで、返事を書くことができる。 ① メッセージを送りましょう。(10分) ▶場面設定:友だちから、誘いのメッセージが来た。 (1)友だちからのメッセージを読む。 設問:何の誘いか。 (2)返事のメッセージを送る。また、いっしょに送るスタンプも選ぶ。</p>	<p>Can-do51を読んで確認する。 ▶場面を確認する。 (1)特に難しい漢字はないので答えが導き出せる。答えは単語だけにならないよう、「食事の誘いです」「ご飯を食べに行く誘いです」など、文で答えられるように指導する。 (2)使いたいスタンプに○をする。実際に自分のスマホを使って返事を書いて、教師に送る、クラスのメッセージャーに書き込むなどする。</p>

聴解スクリプト		
漢字のことば (15分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 ～年、～月、～日、今日、今週、今度</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字カードを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ いくつかやってみる。ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「ん」のローマ字は「n」だが、入力は「nn」とする必要がある。ただし「こんしゅう」「こんど」は「n」の次に子音字を打つため、「n」のみで入力が可能。 「つ」のローマ字(ヘボン式)は「tsu」だが、入力は「tu」でもできる。 「ち」のローマ字(ヘボン式)は「chi」だが、入力は「ti」でもできる。 「こんしゅう」の「しゅう」のローマ字(ヘボン式)は「shuu」だが、入力は「syuu」でもできる。</p>
文法ノート	<p>①【日時】に【場所】で【イベント】があります ◆場所を示す助詞「で」と「に」</p> <p>②Nに行きます ③V-ませんか? ④V-ましょう ⑤V-に行きます</p>	
日本の生活 TIPS(13分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●夏祭り</li> <li>●日本の山</li> <li>●『男はつらいよ』シリーズ</li> <li>●空手</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏祭りは、地域によって特色がある。youtubeなどで実際の映像を見せて紹介する。</li> <li>・日本の山は登山やハイキングができるところが多い。3,000m級の山も多いので、写真で紹介し、どの山に登ってみたいか話し合う。</li> <li>・東京の下町ことばや人情、「寅さん」と言う主人公の独特の個性が感じられる映画。なぜ日本人に好かれるのか考えてみるのも良い。</li> </ul>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

147分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	あなたの国にはどんな交通機関がありますか？あなたは何をよく使いますか？	よく使う交通機関について、2,3人に聞く。また、地域によって交通機関に違いがあるか考えてもらう。
話す (41分)	1. 何番線ですか？ Can-do52：電車やバスなどが自分の行きたいところに行くかどうか質問して、その答えを理解することができる。	Can-do52を読んで確認する。
	① ことばの準備 (6分) <b>【乗り物】</b> a.電車、b.バス、c.タクシー、d.地下鉄、e.飛行機、f.船 (1)絵を見ながら聞く [0:27]→(2)聞いて言う [0:27]→ (3)聞いてa-fから選ぶ[0:29]	(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認する。
	② 会話を聞きましょう。(11分) <b>▶場面設定</b> ：5人の人が、乗り物の行き先を質問している。 (1)会話を聞く。[①0:15②0:22③0:21④0:16⑤0:27/1:41] 設問：乗り物は、①-⑤の場所に行くか。行くときには○、行かないときには×を書く。 (2)②-⑤をもう一度聞く。[1:41] 設問：どれに乗ったらいいか。( )に数字を書く。 ⑤は正しいほうにチェック✓をつける。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:41] <b>【この、反対側、先、次、止まりません(止まる)、乗ってください(乗る)】</b>	<b>▶場面を確認する。</b> (1)選択肢のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。 ⑤「快速」は途中の小さい駅を通過して早く目的地に着く電車。「各駅停車(各停)」は全部の駅に停車する電車のこと。 目的の場所に行くか行かないかに注目して聞いて(2回まで)○×を書く。→解答 (2)設問に注目して聞いて(2回まで)数字を書く。⑤はチェック✓をつける。 *クラスのレベルによっては(1)(2)を同時に行っても良い。 (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。
	形に注目：(12分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:21] 文法ノート① (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:41]	(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 <b>文法ノート①【この[乗り物]は[場所]に行きますか？】</b> 練習) 場所を入れ替えて練習。返事は自由に。 例) A：このバスはスーレーパゴダに行きますか？ B：ええ、行きますよ/いいえ、行きませんよ/あー、ちょっとわかりません <b>◆助詞「に」の使い方(これまでの復習と今回の使い方をまとめる)</b>

	<p>③ 行き先を確認しましょう。(12分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [0:10,0:14/0:24]→(2)シャドーイング →(3)②のイラストを見て練習 (①空港②市民病院③大阪駅④黒島⑤東新宿) →(4)ロールプレイ</p>	<p>(4)ミャンマーで身近なバス、日本で身近な電車を例にペア練習。 「～番線」「各駅停車」の意味を説明して、以下のものを用意しておく。 場所：「東京駅」「成田空港」「大阪駅」 電車：「特急」「快速」 バス：「〇〇番」</p>
話す (35分)	<p>2. すみません、今どこですか？ Can-do53：駅名を知らせる車内アナウンスを聞いて、よくわからないとき、ほかの人に質問することができる。</p>	<p>Can-do53を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(13分)</p> <p>▶場面設定：5人の人が、電車の中で、駅名を知らせる車内放送を聞いて、近くの人に質問している。</p> <p>(1)会話を聞く。[①0:25②0:19③0:22④0:17⑤0:33/1:56] 設問：5人の人は、それぞれ今どこにいるか。路線図に①-⑤の番号を書き入れる。</p> <p>(2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:56] 【終点、武蔵山線（～線）、(お)乗り換え、(お)出口、右側、はい、そうです、お忘れ物のないよう、お降りください】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>(1)路線図と電車の進行方向を確認する時間を与える。 設問に注目して聞いて（2回まで）番号を書き入れる。→解答</p> <p>(2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目：(10分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:32] 文法ノート②</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:56]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。 <u>文法ノート②【ここは[場所]ですか？】</u> 練習) ミャンマーの乗り物に乗っている想定で、停留所を尋ねたり、答えたりする。 例) A：ここはどこですか？/次はレーダンですか？ B：ミャンマープラザです。/いいえ、ヤンゴン大学です。 A：ありがとうございます。</p>
	<p>② 今、どこにいるか、駅を確認しましょう。(12分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [①0:10②0:10,0:10/0:20//0:30]→ (2)シャドーイング→(3)P5 ①の路線図を見ながら練習→(4)ロールプレイ</p>	<p>(4)日本の電車の路線図（山手線など）を用意し、それを使いながらペア練習。</p>

話す (44分)	<p>3. 1時間ぐらいかかります Can-do54：家から職場までの交通手段や所要時間を言うことができる。</p>	Can-do54を読んで確認する。
	<p>① ことばの準備 (8分) 【時間の長さ】 ●時間 a.1時間、b.1時間半、c.2時間 ●分 d.10分、20分、30分、40分、50分 e.1分、2分、3分、4分、5分、6分、7分、8分、9分 (1)絵を見ながら聞く [1:04]→(2)聞いて言う [1:04]→ (3)聞いてメモする。[0:45]</p>	<p>(1)音声を聞きながらa-eを指さす。 (2)言いながらa-eを指さす。 (3)現在時刻を9:00として、聞いて何時になるかメモする。 例) 3時間です→12:00 10分です→9:10 (3)の後、口頭でもう少し練習してみる。</p>
	<p>② 会話を聞きましょう。(10分) ▶場面設定：会社の休み時間に、ヨギさん、片山さん、小西さん、トウイさんの4人が、通勤手段について話している。 (1)会話を聞く。[①0:20②0:14③0:24④0:19/1:17] 設問：4人は会社までどうやって来るか。a-fから選ぶ。 (2)もう一度聞く。[1:17] 設問：4人の家から会社まで、どのぐらいかかるか。メモする。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:17] 【10分ぐらい(～ぐらい)、雨の日、大変ですね】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)選択肢のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする(「自転車」「バイク」「車」「歩いて」は新出語)。設問に注目して聞いて(2回まで)選ぶ。→解答 (2)設問に注目して聞いて(2回まで)時間をメモする。→解答 (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
<p>形に注目：(16分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:32,0:31/1:03] 文法ノート③④ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:17]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート③【<u>【乗り物】で来ます</u>】(交通手段) *「行きます」も教える。徒歩の場合は「歩いて」 練習)チェンドリル(学校まで・来ます/家から〇〇まで・行きます) A：学校までどうやって来ますか? B：歩いてきます ◆助詞「で」の使い方 「場所」と「手段」の用法を確認する。 文法ノート④【<u>【時間/期間】かかります</u>】(時間の長さ) *5分、10分など短い時間の場合は「です」を使う。 練習)家から学校まで/家から〇〇まで(交通手段を変えて言う) 例) A：家から学校まで、どのぐらいかかりますか? B：歩いて30分ぐらいかかります。バスで10分ぐらいです。</p>	

	<p>③ 通勤手段を言いましょう。(10分)  (1)吹き出し会話を聞く [0:12,0:11/0:23]→(2)シャドーイング→  (3)ペアで聞き合う</p>	<p>(3)雨の日や時間帯によっても通学・通勤時間が変わって来るので、言いたい学生には「雨の日は～」 「朝は～、夕方は～」と例を示す。最後に「そうですか」など終わりのことばを加えるとより会話らしい。</p>
	<p>4. 市役所まで、どうやって行きますか?  Can-do55: 目的地までの行き方を質問して、その答えを理解することができる。</p>	<p>Can-do55を読んで確認する。</p>
<p>聞く (24分)</p>	<p>① 会話を聞きましょう。(10分)  ▶場面設定: 街で、3人の人が、行き方を質問している。  乗ります (乗る)、降ります (降りる)、乗り換えます (乗り換える)  (1)会話を聞く。[①0:29②0:27③0:33/1:26]  設問: ①-③の目的地まで、どうやって行くか。何に乗るか、メモする。  ③のカ、キは正しいほうに☑をつける。  (2)もう一度聞く。[1:26]</p>	<p>▶場面を確認し、「乗ります」「降ります」「乗り換えます」の意味確認を行う。  (1)①-③のイラストと記入欄を見る時間を与える。「南北線」「東西線」は電車の路線名。必要なら意味確認をする。どうやって行くかに注目して聞いて (2回まで) 乗り物をメモする。③は☑をつける→解答  (2)解答を確認しながらもう一度聞く。</p>
	<p>形に注目: (14分)  (1)音声を聞いて下線に書く。[0:45]  文法ノート⑤⑥  (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:26]</p>	<p>(1)音声を聞いて (2回まで) 書く。  <u>文法ノート⑤【[場所]で[乗り物]に乗ります/[乗り物]を降ります】</u>  練習) 行き方を説明する (ジャンクション・シティ/空港/シュエダゴン・パゴダ等)  A: 学校からジャンクション・シティまでどうやって行きますか?  B: ○○番のバスに乗ります。  A: どこで降りますか?  B: △△で降りてください。～つ目です。(又は、～の次です)  <u>文法ノート⑥【[場所]から[場所]まで】</u> (区間)  練習) ペアで、「～から～まで」を使って、ある場所への行き方を質問し合う  例) A: 学校から空港まで、どうやって行きますか?  B: ○○番のバスに乗ってください。</p>

読む (12分)	<p>5. 駅の中の表示 Can-do56：駅でよく見かける表示を見て、意味がわかる。</p> <p>① 駅の中の表示を読みましょう。(12分) ▶場面設定：今、駅の中にいる。 ①-⑤の表示を見て、設問に答える。 設問：①-⑤は、何の表示だと思うか。 【大切なことば：東口、西口、南口、北口、改札、エスカレーター、エレベーター、待合室、バス乗り場、タクシー乗り場】</p>	<p>Can-do56を読んで確認する。</p> <p>グループワークかペアで。 ▶イラストを見て場面を確認する。 英語や図から推測する。ミャンマーにないものは別途、補足説明する。 グループで意見を出し合う。→大切なことばの意味確認をしながら答え合わせをする。</p>
聴解スクリプト		
漢字のことば (15分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 東、西、南、北、会社、来ます、行きます、乗ります</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字カードを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ いくつかやってみる。ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「し」のローマ字(ヘボン式)は「shi」だが、入力は「si」などでもできる。 「しゃ」のローマ字(ヘボン式)は「sha」だが、入力は「sya」でもできる。</p>
文法ノート	<p>①この【乗り物】は【場所】に行きますか？ ◆助詞「に」の使い方</p> <p>②ここは【場所】ですか？</p> <p>③【乗り物】で来ます ◆助詞「で」の使い方</p> <p>④【時間/期間】かかります</p> <p>⑤【場所】で【乗り物】に乗ります 【場所】で【乗り物】を降ります</p> <p>⑥【場所】から【場所】まで</p>	
日本の生活 TIPS(13分)	<p>●通勤事情</p> <p>●交通機関の利用のし方 ▶電車 ▶バス ▶タクシー</p>	<p>・交通機関の利用のし方は日本に行ってから役に立つので、確認しておきたい。電車の乗り方、バスの乗り方、SUICAカード・PASMOカードなど押さえておく。</p>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

190分



コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	あなたの町には、どんな建物や場所がありますか？それはどんなところですか？	町にある建物や場所について、どんなところか、皆に聞く。
話す (34分)	1. トイレはどこですか？ Can-do57：外出先で、トイレやATMなどの場所を質問することができる。	Can-do57を読んで確認する。
	① 会話を聞きましょう。(12分) ▶場面設定：6人の人が、街で、ほかの人に場所を聞いている。 (1)会話を聞く。[①0:12②0:14③0:16④0:12⑤0:15⑥0:14/1:23] 設問：何の場所を聞いているか。a-fから選ぶ。 a.トイレ、b.コインロッカー、c.自動販売機、d.コンビニ、e.ATM、f.喫煙所 (2)もう一度聞く。[1:23] 設問：どこにあるか、場所を教えてもらえたか。教えてもらったときは○、そうでないときは×を書く。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:23] <b>【あちら、飲み物、あっち（「あちら」のカジュアルな言い方）、ビル、奥、すみません（「すみません」のくれた言い方）、ちょっと、わからないですね】</b>	▶場面を確認する。 (1)選択肢のイラストを見ながら、a-fのことばの意味確認をする。「コインロッカー」「自動販売機」「ATM」は日本の生活TIPSにある。 設問の箇所に注目して聞いて（2回まで）選ぶ。→解答 (2)①-⑥のイラストを見て場面を確認する。場所を覚えてもらったかどうか注目して聞いて（2回まで）○×を書く。→解答 (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。
	形に注目：(10分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:27] 文法ノート①、第8課④ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:23]	(1)音声を聞いて（2回まで）書く。 <u>文法ノート①【[場所]にN（は）ありますか？】</u> 第8課文法ノート④で「～は～にあります」「～はどこですか？」を既習。 簡単に意味と使い方の確認をしてからこの文法に入る。 練習)「この近くに～はありますか」「どこにありますか」「どこですか」を使って場所を尋ねる。前置きの「すみません/あのう」なども入れる。 例) すみません。トイレはどこですか？/あのう、ATMはどこにありますか？/この近くにスーパーはありますか？
② 場所を聞きましょう。(12分) (1)吹き出し会話を聞く[0:08,0:10,0:10/0:28]→(2)シャドーイング→ (3) ①(2)のイラストを見て練習 (①トイレ②自動販売機③コインロッカー④喫煙所⑤コンビニ⑥ATM) → (4)今いる建物の中で場所を聞き合う	(3)返答の「あちら/あっち/この先/この奥」を積極的に使ってみる。 (4)今いる建物の中で、トイレや他の場所を聞き合う。あらかじめ建物の配置図を用意しておく。	

話す (35分)	2. 今、改札の前にはいます Can-do58：自分のいる場所を、電話で相手に伝えることができる。	Can-do58を読んで確認する。
	① ことばの準備 (6分) 【位置】 a.上、b.下、c.前、d.後ろ、e.中、f.横 (1)絵を見ながら聞く [0:25]→(2)聞いて言う [0:25]→ (3)聞いてa-fから選ぶ[0:36]	(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認する。
	② 会話を聞きましょう。(10分) ▶場面設定：4人の人が、待ち合わせをしている相手と電話で話している。 (1)会話を聞く。[①0:16②0:19③0:19④0:21/1:15] 設問：4人は、今どこから電話しているか。a-dから選ぶ。 (2)もう一度聞く。[1:15] 設問：4人は、今どこにいるか。(1)で選んだイラストの中に、人の絵を書き入れる。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:15] 【そっち、すぐ、わかった（「わかりました」のカジュアルな言い方）、待っていてください】	▶イラストを見て場面を確認する。 (1)選択肢のイラストを見ながら、ことばの意味確認をする。 設問の箇所に注目して聞いて（2回まで）選ぶ。→解答 (2)もう一度聞いて、答えのイラストの中に簡単な人の絵を書く。  (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。
	形に注目：(9分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:29] 文法ノート② (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:15]	(1)音声を聞いて（2回まで）書く。 <u>文法ノート②【Nの[位置]にいます】</u> 練習）「～の前/横/中/後ろ」を使って簡単に確認する。 例) T：皆さんは、今どこにいますか？ S：学校/教室の中にいます。 T：Aさん、Bさんはどこにいますか？ A：BさんはCさんの前/横/後ろ」にいます。
	③ 自分が今どこにいるか、教えましょう(10分) (1)吹き出し会話を聞く [0:11,0:11/0:22]→(2)シャドーイング→ (3)②のイラストを見て練習 (a.コンビニ、b.エスカレーター、c.改札、 d.インフォメーション) → (4)ロールプレイ	(4)ペアで練習。学校でもショッピングモールでもよく知っているところを想定して行う。

話す (45分)	<p>3. ここは十条商店街です</p> <p>Can-do59: 町のいろいろな場所を案内されたとき、相手に感想を伝えることができる。</p>	Can-do59を読んで確認する。
	<p>① ことばの準備 (8分)</p> <p>【どんなところ?】 a.古い、b.新しい、c.大きい/大きな、d.小さい/小さな、e.高い、f.低い、g.にぎやか(な)、h.静か(な)、i.広い、j.せまい、k.きれい(な)、l.きたない</p> <p>(1)絵を見ながら聞く [0:58]→(2)聞いて言う [0:58]→ (3)聞いてa-lから選ぶ[1:06]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認する。</p>
	<p>② 会話を聞きましょう。(12分)</p> <p>▶場面設定: 6人の人が、町のいろいろな場所を案内してもらっている。</p> <p>(1)会話を聞く。[①0:12②0:11③0:14④0:19⑤0:14⑥0:19/1:29] 設問: どこにいるか。ア-カから選ぶ。 ア.商店街、イ.お寺、ウ.野球場、エ.ビル、オ.公園、カ.川</p> <p>(2)もう一度聞く。[1:29] 設問: 案内された人は、(1)で選んだ場所について、どう言っていたか。 ①のa-lから選ぶ。</p> <p>(3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:29]</p> <p>【通り、有名(な)、あれ、建物、札幌ドーム(～ドーム)、たくさん、～でしょう? (相手の同意を求める表現)、見て(見る)、そうだね(「そうですね」のカジュアルな言い方)】</p>	<p>▶場面を確認する。</p> <p>(1)選択肢のイラストを見ながら選択肢ア-カのことばの意味確認をする。 設問の箇所注目して聞いて(2回まで)選ぶ。→解答</p> <p>(2)①a-lを見ながらもう一度聞いて、その場所についてどう言っていたか選ぶ。</p> <p>(3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目:(13分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:38] 文法ノート③</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:29]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート③【ナA-なN/イA-いN ですね】(感想) 練習) ミャンマーの場所の写真を見て答える。 例) (Hledanの写真) にぎやかなところ/町 ですね。 (Junction City) 新しいビルですね。/高いビル ですね。 (Ngwe Saungの海) きれいな海ですね。 (Market Place) 大きいスーパーですね。</p> <p>◆ナ形容詞とイ形容詞 P21の表を見ながら復習する。*「よくない」に注意</p>

	<p>③ 感想を言いましょう。(12分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く[0:06,0:06/0:12]→(2)シャドーイング→</p> <p>(3)②のイラストを見て練習 (ア.商店街 イ.お寺 ウ.野球場 エ.ビル オ.公園 カ.川)</p> <p>→(4)ロールプレイ</p>	<p>(3)形に注目して練習できていれば、省略しても良い。</p> <p>(4)ペアで練習。スマホで場所の写真を見せながらロールプレイする。同じ場所で違う感想を言ってみる。役割を変えて行う。</p>
<p>読む (15分)</p>	<p>4. 街にある看板</p> <p>Can-do60: 店やレストランなどの掲示を見て、営業時間や休業日などを理解することができる。</p>	<p>Can-do60を読んで確認する。</p>
	<p>① 看板や表示を読みましよう。(15分)</p> <p>▶場面設定: 街で、いろいろな看板や表示を見かけた。</p> <p>(1)①-③の看板や表示を見る。</p> <p>設問: それぞれどんな意味だと思うか。</p> <p>(2)コンビニの看板を読む。</p> <p>設問: このコンビニには、何があると書いてあるか。</p> <p>(3)⑤-⑦を読む。</p> <p>設問: 今、開いている店はどれか。</p> <p>(4)⑧-⑪を読む。</p> <p>設問: 開いているのはどれか。1~3の設定で行う。</p> <p>【大切なことば: (1)危険、注意、通行止、工事中 (2)たばこ、銀行 (3)定休日、準備中、営業中 (4)祭(日)、祝(日)、24時間営業、年中無休】</p>	<p>グループワークやペアで。</p> <p>▶場面を確認する。大切なことばを行う前にまずやってみる。</p> <p>(1)漢字がわからなくても周りの状況や写真などから推測してみる。</p> <p>(2)ひらがなとATMは容易にわかる。「酒」を読めない時のヒントは、漢字の「さんずい」(「氵」)は水の意味があること。日本では「酒・たばこ」がセットで使われることを示す。</p> <p>(3)読めない人が多い場合でもすぐにミャンマー語にせず、読み方や意味を示すなどして推測力を引き出す。</p> <p>(4)情報検索の練習。制限時間を決めて行う。</p> <p>→大切なことばの意味確認をしながら答え合わせをする。</p>
<p>聴解スクリプト</p>		

漢字のことば (15分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 大きい、小さい、高い、低い、前、後ろ、横</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字カードを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ いくつかやってみる。ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「ち」のローマ字(ヘボン式)は「chi」だが、入力は「ti」でもできる。 「し」のローマ字(ヘボン式)は「shi」だが、入力は「si」などでもできる。</p>
文法ノート	<p>①【場所】にN(は)ありますか？</p> <p>②Nの【位置】にいます</p> <p>③ナA-なNですね イA-いNですね ◆ナ形容詞とイ形容詞</p>	
日本の生活 TIPS(15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コインロッカー</li> <li>●自動販売機</li> <li>●ATM</li> <li>●日本の川</li> <li>●日本の高い建物</li> <li>●わび・さび</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コインロッカーは日本の主要な駅などにあり、荷物を預けて身軽に移動したい時に便利。使い方を確認しておく。</li> <li>・自動販売機は非常に多く、売られているものも飲み物だけではない。どんなものがあるか、グループで調べて発表するのも楽しい。</li> <li>・コンビニにATMがあるのが日本の特徴。ほとんどが24時間営業だが、銀行によっては制限されている場合があるので気をつける。</li> <li>・「わび・さび」は質素で落ち着いたものを美しいと思う日本人の美意識。日本の寺院、庭園、茶道などにそれが感じられる。</li> </ul>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

165分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	買い物によく行きますか？どんなものをよく買いますか？	買い物について、よく行くところや買うものを2、3人に聞く。
話す (38分)	<p>1. どこで買えますか？ Can-do61：必要なものがあるとき、どこで買えばいいか、ほかの人に質問して、その答えを理解することができる。</p>	Can-do61を読んで確認する。
	<p>① ことばの準備 (7分) 【店】 a.コンビニ、b.スーパー、c.100円ショップ、d.ドラッグストア、e.ショッピングセンター/ショッピングモール、f.ホームセンター、g.デパート (1)絵を見ながら聞く [0:36]→(2)聞いて言う [0:36]→ (3)聞いてa-gから選ぶ[0:43]</p>	<p>日本の生活TIPSで「日本のいろいろな店」として、「コンビニ」「100円ショップ」「ドラッグストア」「ホームセンター」が紹介されているので、ことばを入れながらここで簡単に説明しても良い。 (1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。</p>
	<p>② 会話を聞きましょう。(9分) ▶場面設定：6人の人が、ほしいものがどこで買えるか、知り合いに聞いている。 (1)会話を聞く。[①0:15②0:15③0:16④0:18⑤0:17⑥0:18/1:39] 設問：①-⑥はどこで買えるか。①のa-gから選ぶ。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:39] 【ほしい、駅前、(お)店、～とか(例をあげるときに使う)】</p>	<p>▶場面を確認する。 (1)イラストを見ながら設問①-⑥のことばの意味確認をする。 ①のa-gを見ながら聞いて(2回まで)、どこで買えるか選ぶ。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
<p>形に注目：(10分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:19] 文法ノート① (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:39]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート①【Nがほしいんですが】(アドバイスや対応を求める) *「んです」だけだと意思表示だけで、対応を求める意味が伝わらないので注意。 練習)住んでいる町で、何がどこで買えるかを確認する。 例) T：日本語の教科書がほしいんですが、どこで買えますか？ S：〇〇で買えますよ。/〇〇にありますよ。 T：懐中電灯がほしいんですが、どこで買えますか？ S：スーパーで買えますよ。/スーパーにありますよ。 T：スマホケースがほしいんですが、どこで買えますか？ S：△△で買えますよ。/△△にありますよ。</p>	

	<p>③ どこで買えるか質問しましょう。(12分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [0:10,0:10/0:20]→(2)シャドーイング</p> <p>→(3) ②の会話の内容で練習 (①電池②洗濯ばさみ③浴衣④懐中電灯 ⑤(お)弁当箱⑥ココナッツミルク)</p> <p>→(4)ほしいものがどこで買えるか聞き合う</p>	<p>(3)は、形に注目の練習としてやっても良い。</p> <p>(4)日本で買い物をする場面設定でやってみる。あらかじめ、どこに何が売っているかリストを作り、インフォメーションギャップで行う。</p> <p>①アジア食材店②100円ショップ③ショッピングセンター④スーパー⑤ドラッグストア等</p> <p>例)</p> <p>A: あの一、トイレットペーパーがほしいんですが、どこで買えますか?</p> <p>B: ドラッグストアで買えますよ。(②⑤のリストを見ながら)</p> <p>A: ありがとうございます。</p> <p>B: すみません、カレーパウダーがほしいんですが、どこで買えますか?</p> <p>A: アジア食材店にありますよ。(①③リストを見ながら)</p>
<p>読む (10分)</p>	<p>2. フロアガイド</p> <p>Can-do62: 店のフロアガイドを見て、ほしいものがどこにあるか探すことができる。</p>	<p>Can-do62を読んで確認する。</p>
	<p>① 店のフロアガイドを読みましょう。(10分)</p> <p>▶場面設定: ショッピングセンターに買い物に来た。フロアガイドを見ている。</p> <p>(1)A-Dの部分を読む。</p> <p>設問: それぞれの階では、どんなものが買えるか。</p> <p>(2)①-④のイラストとことばを見る。</p> <p>設問: 次のものを買いたいとき、何階に行けばいいか。</p> <p>【大切なことば: 暮らし、フロア、服、メンズ、紳士、レディース、婦人、食品】</p>	<p>グループワークかペアで。</p> <p>▶場面を確認する。</p> <p>(1)大切なことばの意味を見ないでまずやってみる。全部のことばの意味が分からなくても良い。わかることばから、買えるものを話し合う。</p> <p>(2)①-④のことばはイラストから推測して答える。(簡単に意味確認しても良い)</p> <p>→大切なことばの意味確認を行いながら答え合わせをする。</p>

	<p>3. カメラは何階ですか？ Can-do63：ショッピングセンターなどで、ほしいものがどこにあるか、店の人に質問して、その答えを理解することができる。</p>	<p>Can-do63を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(9分) ▶場面設定：4人の人が、家電量販店に買い物に来ている。買いたいものが店のどこにあるか、店員に聞いている。 (1)会話を聞く。[①0:14②0:14③0:17④0:17/1:02] 設問：①-④はどこにあるか。a-dから選ぶ。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:02]【何階、こちら】 【店の人が使う丁寧な表現：～でございます (=「～です」)、～になります (=「～です」)、ご案内します/ご案内いたします】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 *日本とミャンマーでは階数の数え方が異なるので注意。(日本の生活TIPSに説明がある) (1)設問のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。どこにあるかに注目して聞いて(2回まで)選ぶ。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。 店の人が使う表現にも注目して聞いてみる。 *「こちら」「そちら」「あちら」の位置を確認する。</p>
<p>話す (31分)</p>	<p>形に注目：(10分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:27] 文法ノート① (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:02] (3)聞いて言う。[0:38] 【階数】</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート①【Nがほしいんですが】(店内で売り場をたずねる) *売り場をたずねる時は「どこですか?/どこにありますか?/何階ですか?」と質問するが、「～がほしいんですが…」だけでも尋ねる意味になる。 練習) P4ショッピングセンターのフロアガイドを使って、ほしい物を考えて「どこですか?/どこにありますか?/何階ですか?/~がほしいんですが…」で言ってみる。 例) A: バッグがほしいんですが、どこにありますか? B: 2階です。 (3)赤字の部分に気をつけて言う。</p>
	<p>② 売っている場所を質問しましょう。(12分) (1)吹き出し会話を聞く[0:09,0:08,0:11,0:10/0:38]→(2)シャドーイング →(3)①イラストを見て練習(①ドライバー②カメラ③スマホケース ④延長コード) →(4)ロールプレイ</p>	<p>(4)店員と客のロールプレイを行う。何の店か設定するところから始める。「こちら/あちらでございます」を言う時は動作も加える。 例) (スーパーで) A: すみません。コーヒーがほしいんですが、どこにありますか? B: こちらでございます。 A: ありがとうございます。</p>



	<p>4. わあ、かっこいいですね Can-do64：友人などと買い物をしながら、商品について簡単にコメントし合うことができる。</p>	<p>Can-do64を読んで確認する。</p>
<p>話す (42分)</p>	<p>① ことばの準備 (10分) 【どう?】 a.かっこいい、b.かわいい、c.高い、d.安い、e.おもしろい、f.きれい(な)、g.すてき(な)、h.おしゃれ(な)、i.変(な) a.バッグ/かばん、b.くつ下、c.シャツ、d.ズボン/パンツ、e.Tシャツ、f.ワンピース、g.くつ、h.ネクタイ、i.帽子 (1)絵を見ながら聞く [1:19]→(2)聞いて言う [1:19]→ (3)聞いてa-iから選ぶ[0:46]</p>	<p>(1)音声を聞きながら絵を指さす。 (2)言いながら絵を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。</p>
	<p>② 会話を聞きましょう。(8分) ▶場面設定：ショッピングセンターで、友だちと買い物をしながら話している。 (1)会話を聞く。[①0:09②0:10③0:10④0:11⑤0:12/0:52] 設問：2人は、どちらの商品について話しているか。会話の内容に合っているほうをa-bから選ぶ。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[0:52] 【それに、本当!】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)①-⑤のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認を行う。 設問の箇所に注目して聞いて（2回まで）選ぶ。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
	<p>形に注目：(12分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:42] 文法ノート② (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:52]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。 文法ノート②【ナA-ですね/イA-ですね/ナA!/イA-い!】（感想） *相手に感想を伝えるときは共感を求める「ね」を文末につけることが多い。自分の気持ちをそのまま口に出すときは形容詞だけ言う。 準備) いろいろな写真を用意しておく。 練習) 写真を見て感想を言う。 例) (シャツの写真を見て) そのシャツ、かっこいいですね。 (ワンピース) そのワンピース、すてき!</p>
	<p>③ 感想やコメントを言いましょう。(12分) (1)吹き出し会話を聞く [0:07,0:07/0:14]→(2)シャドーイング →(3) ①のイラストを見て練習 (a.バッグ/かばん～i.帽子) →(4)コメントを言い合う</p>	<p>(3)会話の形で言えることが目標。接続詞（それに、でも）がスムーズに使えるように練習する。 (4)スマホでショッピングサイトを見ながらペアで行う。</p>

読む (13分)	<p>5. ショッピングセンターの表示 Can-do65: デパートやショッピングセンターなどで、よく見かける表示の意味がわかる。</p> <p>① ショッピングセンターにある表示を読みましょう。(13分) ▶場面設定: ショッピングセンターに来ている。 (1)表示を見る。 設問: ①-④は、何の表示か。 (2)もう一度見る。 設問: ⑤-⑧は、どこにあるか。対になっていることばは、どれとどれか。 ○で囲んで、線で結ぶ。 【大切なことば: (1)入口、出口、化粧室、非常口 (2)押(押す)、引(引く)、開(開く)、閉(閉じる)、上り、下り】</p>	<p>Can-do65を読んで確認する。</p> <p>グループワークかペアで。 ▶場面を確認する。 (1)大切なことばを見ないで、まずやってみる。わかる言葉とイラストなどから推測する。 (2)(1)で推測したことをヒントにしながらか設問に答える。  →大切なことばの意味確認を行いながら答え合わせする。</p>
聴解スクリプト		
漢字のことば (15分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 入口、出口、～階、押す、引く、安い ② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字カードを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。 ② ペア又はグループで読む練習。 ③ いくつかやってみる。ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「ち」のローマ字(ヘボン式)は「chi」だが、入力は「ti」でもできる。</p>
文法ノート	<p>①Nがほしいんですが ②ナA-ですね / イA-いですね / ナA! / イA-い!</p>	
日本の生活 TIPS(15分)	<p>●日本のいろいろな店 ▶コンビニ ▶100円ショップ ▶ドラッグストア ▶ホームセンター ▶家電量販店 ●階の教え方 ●傘 ●トイレの呼び方 ●エレベーターのボタン</p>	<p>・ミャンマーにはない店を取り上げたり、売っているものの違いなど調べてみる。 ・日本では雨が降ると傘が至る所で売られる。少しでも雨が降ると傘をさす人が多いからである。100円ショップにもある。雨の日は長傘がよく使われるが、ミャンマーではどうか。 ・エレベーターの「開」と「閉」のボタン。よく使うか、どんな時に使うか、クラスで話し合ってみる。</p>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

170分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	どんな店でよく買い物をしますか？	食料品、服や靴など買い物をどんな店ですか2、3人に聞く。
聞く (17分)	1. 1,980円です Can-do66：商品の値段を聞いて、理解することができる。	Can-do66を読んで確認する。
	① ことばの準備 (10分) <b>【値段】</b> ●お金 a.1円、b.5円、c.10円、d.50円、e.100円、f.500円、g.1,000円、h.2,000円、i.5,000円、j.10,000円 (1)絵を見ながら聞く [0:44]→(2)聞いて言う [0:44] ●数字 (100~10,000) 値段 (1)数字を見ながら聞く [0:24,0:26,0:26,0:29/1:45]→(2)聞いて言う [1:45] →(3)聞いてa-hから選ぶ[0:50]	(1)(2)は、●お金●数字とも同じように行う。 (1)音声を聞きながら絵と文字を指さす。 (2)言いながら絵と文字を指さす。 (3)の後、パワーポイントや絵カードを使って確認。
	② 会話を聞きましょう。(7分) ▶場面設定：いろいろな店で、買い物をしている。店の人に商品の値段を聞いている。 (1)会話を聞く。[①0:10②0:13③0:14④0:17/0:54] 設問：商品はいくらか。値段をメモする。 (2)もう一度聞く。[0:54]	▶場面を確認する。 (1)設問のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。 値段に注目して聞いて (2回まで) 数字を書く。→解答 (2)答えを確認しながらもう一度聞く。
	2. あのTシャツ、いくらですか？ Can-do67：店の人に値段を質問して、その答えを理解することができる。	Can-do67を読んで確認する。
	① 会話を聞きましょう。(10分) ▶場面設定：4人の人が土産物屋で、買い物をしている。 (1)会話を聞く。[①0:16②0:14③0:20④0:16/1:06] 設問：①-④の商品はいくらか。値段をメモする。 (2)もう一度聞く。[1:06] 設問：商品を買ったか。買った場合は○、買わなかった場合は×を書く。 (3)ことばを確認してもう一度聞く。[1:06] <b>【いいです (断るときの表現。「けっこうです」と同じ意味)】</b>	▶イラストを見て場面を確認する。 (1)イラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。 *「招き猫」は日本の生活TIPSに説明がある。ここで触れても良い。 値段に注目して聞いて (2回まで) 数字をメモする。→解答 (2)イラストとことばを見る時間を与える。買ったかどうか注目して聞いて (2回まで) ○か×を書く。→解答 (3)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。

<p>話す (40分)</p>	<p>形に注目：(18分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[1:10] 文法ノート①②</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:06]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。 <u>文法ノート①【これ/それ/あれ(は)いくらですか？】</u> *「こ・そ・あ」は母語に直訳すると意味が異なってしまう時があるので注意。 実際に物を使って話し手と相手の位置を確認しながら導入する。 練習) 値札を貼った商品を用意。それぞれの位置に置く。 例) A：（お互いの位置から近いものを指して）これは、いくらですか？ B：1,000円です。 A：それ、いくらですか？ B：傘ですね。1,500円です。 A：あれは、いくらですか？ B：お菓子ですか？300円です。 <u>文法ノート②【この/その/あの N】</u> 練習) (1)でやった練習を「指示詞+N」で行う 例) あのTシャツはいくらですか？/その傘はいくらですか？/あのお菓子はいくらですか？ ◆指示詞「こ・そ・あ」のまとめ</p>
	<p>② 買い物をしましょう。(12分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [0:10,0:09/0:19]→(2)シャドーイング →(3) ①(1)のイラストを見て練習 (①カレンダー②お菓子③招き猫④Tシャツ) → (4)ロールプレイ</p>	<p>(4)土産物屋で店員と客になってロールプレイをする。役割を交代しながら練習する。</p>

	<p>3. ひき肉200gください Can-do68：買い物をするとき、必要な量や数を伝えることができる。</p>	<p>Can-do68を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(10分) ▶ 場面設定：いろいろな店で、買い物をしている。 (1)①-⑤の場面の会話を聞く。[①0:14②0:17③0:14④0:17⑤0:20/1:22] 設問：いくつ/どのぐらい買うか。( )に数字を書く。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:22] 【店の人が使う丁寧な表現：かしこまりました(=「わかりました」)】</p>	<p>▶ 場面を確認する。 (1)設問のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。 *「たい焼き」「コロッケ」「おにぎり」は日本の生活TIPSに説明がある。 ④ケーキ屋で「～ずつ」と出てくるが、ここでは説明しない。形に注目で推測させる。 いくつ/どのぐらいに注目して聞いて(2回まで)数字を書く。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。</p>
<p>話す (35分)</p>	<p>形に注目：(13分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:39] 第6課③、文法ノート③ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:22] (3)聞いて言う。[0:31] 【個数】 *1、6、8、10のとき「っ」になるので注意 (8のときは「はちこ」でもよい)</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 「N、[数] お願いします/ください」←入門第6課③を簡単に復習する。 <u>文法ノート③【[数量]ずつ】</u> 練習) 絵などを見せて、数量のあとに「ずつください/ずつお願いします」をつけて言う。 例) T：チョコレートケーキとチーズケーキ、1個 S：チョコレートケーキとチーズケーキ、1個ずつください。 T：鶏肉と豚肉、300g S：鶏肉と豚肉、300gずつお願いします。</p>
	<p>② ほしい品物と数/量を言って、買い物をしましょう。(12分) (1)吹き出し会話を聞く[0:08,0:08,0:09,0:10/0:35]→(2)シャドーイング →(3)①(1)のイラストを見て練習 (①たい焼き②コロッケ、シュウマイ③ひき肉④チョコレートケーキ、チーズケーキ⑤昆布、たらこ、梅) →(4)ロールプレイ</p>	<p>(4)何の店か決めて、店員と客になってロールプレイをする。役割を交代しながら練習する。(品物の言い方が日本語でわからないときは自分で調べる)</p>

	<p>4. こちら、温めますか？ Can-do69：コンビニのレジで、はしをつけるか、袋に入れるかなどの質問に答えることができる。</p>	<p>Can-do69を読んで確認する。</p>
<p>話す (25分)</p>	<p>① 会話を聞きましょう。(13分) ▶場面設定：コンビニで買い物をしている。今、レジで会計をしている。 (1)スクリプトを見ないで会話を聞く。[0:46] 設問：a-eを会話の順番に並べる。 (2)もう一度聞く。[0:46] 設問：お客さんは、(1)の2-5のとき、店の人にどんな希望を伝えたか。合っているほうを、ア-イから選ぶ。 (3)スクリプトを見ながら聞く。[0:46] 【温めます(温める)、袋、Suicaスイカ(電車・バスなどの運賃や買い物の支払いができるICカード)、タッチしてください(タッチする)】 【店の人が使う丁寧な表現：お次の方、こちら(=「これ」)、おつけしますか?、お会計、～になります】</p>	<p>▶場面を確認する。 (1)設問のイラストを見る時間を与える。会話の順番に注目して聞いて(2回まで)記号を書く。→解答 (2)設問のイラストとことばを見る時間を与える。設問に注目して聞いて(2回まで)合っているほうを選ぶ→解答 (3)スクリプトを見ながら聞く。簡単にことばの意味確認をする。 *スクリプトにピン留めしてある表現の使い方・意味を確認する。 店の人が使う表現にも注目して聞いてみる。</p>
	<p>② コンビニで買い物をしましょう。(12分) (1)吹き出し会話を聞く[①0:07②0:08③0:06④0:10/0:31] →(2)シャドーイング →(3)ロールプレイ</p>	<p>(3)コンビニで買い物をする客と店員のロールプレイ。何をかうかイラストを見て決めてから話す。役割を交代しながら練習する。 *温めるものはお弁当類だけなので注意。</p>
<p>読む (12分)</p>	<p>5. 割引表示 Can-do70：店で割引表示を見て、商品の値段がわかる。 ① 値段の表示を読みましょう。(12分) ▶場面設定：店で、商品が割引になっていた。 (1)イラストを見ながら値段を読む。 設問：①-⑥で売っているものは、いくらで買えるか。 【大切なことば：～割引、～%引、～円引、値下価格、半額、～円均一】</p>	<p>Can-do70を読んで確認する。 グループワークかペアで。 ▶場面を確認する。 (1)大切なことばを見ないでまずやってみる。「割引」「半」などのキーワードから推測する。 →大切なことばの意味確認を行いながら答え合わせをする。</p>
<p>聴解スクリプト</p>		

漢字のことば (15分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字カードを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ いくつかやってみる。ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「ち」のローマ字(ヘボン式)は「chi」だが、入力は「ti」でもできる。 「ん」のローマ字は「n」だが、入力は「nn」とする必要がある。 「じゅう」のローマ字(ヘボン式)は「juu」だが、入力は「zyuu」でもできる。</p>
文法ノート	<p>①これ/それ/あれ(は)いくらですか?</p> <p>②この/その/あのN ◆指示詞「こ・そ・あ」のまとめ</p> <p>③【数量】ずつ</p>	
日本の生活 TIPS(15分)	<p>●日本の紙幣/貨幣 ▶紙幣の刷新/肖像画の人物 ▶二千円札 ▶硬貨</p> <p>●値段を聞く</p> <p>●招き猫</p> <p>●たい焼き</p> <p>●コロッケ</p> <p>●おにぎり</p> <p>●電子マネー</p>	<p>・ミャンマーの紙幣と比べてみる。また、ミャンマーの昔のお金について知っている人がいたら共有する。</p> <p>・たい焼き、コロッケ、おにぎりで、食べたことがある人がいれば、どんな味が、ミャンマーの食べ物と似ているところ、違うところを話してもらう。</p> <p>・ミャンマーの電子マネーを挙げ、日本の電子マネーと比較する。</p>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

165分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q(3分)	あなたは最近、休みの日に何をしましたか？	休みの日にしたことを2、3人に聞く。
話す (40分)	1. 週末は何をしましたか？ Can-do71：休みの日にしたことを質問されたとき、簡単に答えることができる。	Can-do71を読んで確認する。
	① 会話を聞きましょう。(10分) ▶場面設定：休みにしたことについて、6人の人が話している。 (1)会話を聞く。[①0:16②0:15③0:16④0:18⑤0:20⑥0:23/1:48] 設問：何をしたか。a-hから選ぶ。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:48] 【ジム、週末、オーケストラ、昨日、土日、ネットで】	▶場面を確認する。 (1)設問のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。 何をしたかに注目して聞いて(2回まで)選ぶ。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。
	形に注目：(18分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:48] 文法ノート①② (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:48]	(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート①【 <u>V-ました/V-ませんでした</u> 】(動詞の過去) ◆動詞：過去と非過去 まず表を見ながら、それぞれの形の違いを理解する。非過去は現在(の習慣と事実)と未来の両方があることを伝える。 変換練習) V-ます→V-ました・V-ませんでした 例) 見ます→見ました・見ませんでした 勉強します→勉強しました・勉強しませんでした 買い物に行きます→買い物に行きました・買い物に行きませんでした 家族と話します→家族と話しました・家族と話しませんでした 文法ノート②【 <u>何も/どこにも V-ませんでした</u> 】(強い否定) 代入練習) 「何も/どこにも V-ませんでした」の言い方に慣れる。 例) 買います→何も買いませんでした します→何もしませんでした 食べます→何も食べませんでした 行きます→どこも行きませんでした 統合練習) 文法ノート①と②を組み合わせ、昨日したことを話す。 例) A：昨日、何をしましたか？ B：買い物に行きました。 (特に何もしなかった場合) 何もしませんでした。家にいました。



	<p>② 休みにしたことを話しましょう。(12分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [0:06,0:06/0:12]→(2)シャドーイング →(3)①のことばを使って練習 (a.運動しました～h.寝ました) →(4)休みにしたことを聞き合う</p>	<p>(4)チェーンドリルにする。 「N (休み/日曜日/土日/週末)は何をしましたか?」Nを入れ替えて聞き合う。</p>
話す (40分)	<p>2. 楽しかったです Can-do72: 休みの日にしたことやその感想を質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	<p>Can-do72を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(10分)</p> <p>▶場面設定: バユさん、マリエルさん、デウィさん、カノルさんは、同じ職場で働いている。休日明けに、それぞれがしたことについて話している。</p> <p>(1)スクリプトを見ないで会話を聞く。[0:56] 設問: 4人は何をしたか。a-eから選ぶ。 (2)もう一度聞く。[0:56] 設問: どうだったと言っているか。ア-オから選ぶ。 何も言っていない時は、「-」を書く。 (3)スクリプトを見ながら聞く。[0:56]【一日中】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。</p> <p>(1)設問のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。 何をしたかに注目して聞いて (2回まで) 選ぶ。→解答 (2)設問のイラストとことばを見る時間を与える。イラストを見ながらことばの意味確認をする。 * 「エ.まあまあでした」「オ.大変でした」はナ形容詞。 設問に注目して聞いて (2回まで) 選ぶ。何も言っていない時は「-」を書く。→解答 (3)スクリプトを見ながら聞く。ことばの意味確認をする。</p>
	<p>形に注目: (17分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:36,0:11/0:47] 文法ノート③② (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:56]</p>	<p>(1)音声を聞いて (2回まで) 書く。 <u>文法ノート③【ナA-でした/イA-かったです】</u> (形容詞の過去、感想) 練習) 第15課で既習の形容詞も使って変換練習 例) 楽しい→楽しかったです 高い→高かったです かっこいい→かっこよかったです きれい→きれいでした 大変→大変でした ◆疑問詞表現のまとめ これまで習った疑問詞の使い方を表を見ながら整理する。</p>
	<p>② 休みの日にしたことや感想について話しましょう。(13分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く [0:09,0:11/0:20]→(2)シャドーイング→ (3)①の会話の内容で練習 (a.映画、b.勉強、c.洗濯、d.掃除、e.国際フェスティバル) →(4)休みの日にしたことと、その感想を話し合う</p>	<p>(4)新出語彙の「すばらしい」「つまらない」「いまいち(な)」の意味確認をし、積極的に試してみる。最後にチェーンドリルにすると、皆の話の内容を共有できる。</p>

読む (28分)	<p>3. 家族で水族館に行きました Can-do73：SNSの簡単な書き込みを読んで、写真を手がかりに、何をしたかを理解することができる。</p>	<p>Can-do73を読んで確認する。</p>
	<p>① SNSの書き込みを読みましょう。(13分) ▶場面設定：知り合いの日本人が投稿したSNSの書き込みを読んでいる。 (1)①-④のSNSの書き込みを読む。 設問：ア-カに入る写真を、a-fから選ぶ。 (2)もう一度読む。 設問：4人は何をしたか。どうだったか。したことが書いてある部分に_____、感想が書いてある部分に~~~~~を引く。 【大切なことば： ①家族で、水族館、ペンギン、そして、クラゲ ②気持ちよかった（気持ちいい）、コスモス、花 ③多い ④まだまだ、元気（な）、お祝い、寿司屋】</p>	<p>グループワークかペアで。 ▶場面を確認する。 (1)大切なことばを見ないでまずやってみる。①は「ペンギン」「クラゲ」の意味が分からなくても、「水族館」の漢字から推測してみる。 (2)感想を言っている箇所に下線を引く。  →大切なことばの意味確認を行いながら答え合わせをする。</p>
	<p>形に注目：(15分) (1)下線にことばを書く。 文法ノート④⑤</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。 <u>文法ノート④【Nでした】</u>（名詞文の過去） *名詞の過去はナ形容詞と同じ活用 練習）物の値段、誕生日のプレゼントなどを聞く。 例）T：誕生日のプレゼントは何でしたか？ S1：服でした。 T：その靴はいくらでしたか？ S2：〇〇チャットでした。 <u>文法ノート⑤【Nじゃなかったです/ナA-じゃなかったです/イA-くなかったです】</u>（名詞文、形容詞文の過去否定形） ◆過去の言い方を見て、形を確認する。 練習）品詞ごとの言い方を確認してから練習に入る。否定形で答えてもらう。 例）T：昨日、レストランに行きましたね。料理はどうでしたか？ S1：あまりおいしくなかったです。 T：昨日、祭りに行きましたね。にぎやかでしたか？ S2：あまりにぎやかじゃなかったです。 T：新しいマンガを買いましたね。どうでしたか？ S3：あまりおもしろくなかったです。</p>

読む (16分)	<p>4. 料金表 Can-do74:身近な施設の料金表を見て、いくら払えばいいかがわかる。</p> <p>① 料金表を読みましょう。(16分) ▶場面設定:いろいろな施設で、入る前に、いくら払えばいいか料金を見ている。</p> <p>(1)①、②の写真を見る。 設問:あなたは、いくら払うか。 (2)どのコースがいいか。それは、いくらか。</p> <p>【大切なことば: ①チケット、大人、高校生、小・中学生 ②料金、十二歳以上(～歳以上) ③食べ放題、飲み放題 ④パック、ブース、個室】</p>	<p>Can-do74を読んで確認する。</p> <p>グループワークかペアで。 ▶場面を確認する。</p> <p>(1)未習の漢字が多いが、「大人」は「大」と「人」の組み合わせ、「十二歳」は「十二」が既習であることなどから考えてみる。 (2)自分が利用したいコースを具体的に考えて、料金を計算する。個人で行っても良い。 →大切なことばの意味確認を行いながら答え合わせをする。</p>
書く (15分)	<p>5. 今、家に着きました Can-do75:いっしょに出かけた人に、あとから、感想を書いた簡単なメッセージを送ることができる。</p> <p>① メッセージを書きましょう。(15分) ▶場面設定:休みの日にいっしょに出かけた友だちに、帰ったあとで、メッセージを送る。</p> <p>(1)例を読む。 【大切なことば:着きました(着く)、はじめて、また】 (2)友だちといっしょにどこかに出かけたという設定で、メッセージを書く。</p>	<p>Can-do75を読んで確認する。</p> <p>▶場面を確認する。</p> <p>(1)大切なことばの意味確認を行いながら、読んでみる。 (2)例を参考にしながら、メッセージを書く。実際に自分のスマホを使って書いて、教師に送ったり、クラスのメッセンジャーに書き込むなどする。</p>
聴解スクリプト		

漢字のことは (15分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 百、千、万、～円、休み、映画、日本語、勉強します、買います</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字カードを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ いくつかやってみる。ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「ん」のローマ字は「n」だが、入力は「nn」とする必要がある。ただし「にほんご」「べんきょう」は「n」の次に子音字を打つため、「n」のみで入力が可能。 「し」のローマ字(ヘボン式)は「shi」だが、入力は「si」などでもできる。</p>
文法ノート	<p>①V-ました/V-ませんでした ◆動詞：過去と非過去</p> <p>②何も/どこにも V-ませんでした</p> <p>③ナA-でした/イA-かったです ◆疑問表現のまとめ</p> <p>④Nでした</p> <p>⑤Nじゃなかったです/ナA-じゃなかったです/イA-くありませんでした ◆過去の言い方</p>	
日本の生活 TIPS(10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ゴジラ</li> <li>●水族館</li> <li>●マンガ喫茶/インターネットカフェ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミャンマーと日本の水族館を比べて共通点や違いを探す。</li> <li>・ミャンマーのマンガ喫茶(特徴、料金、本の種類、営業時間等)を調べてみる。</li> </ul> <p>ミャンマーでインターネットカフェが普及するかどうか話し合ってみるのも良い。</p>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

170分

コーナー	構成・内容	教え方のポイント
導入Q (3分)	日本で、どこに行きたいですか？何がしたいですか？	日本で行ってみたいところや、してみたいことを2、3人に聞く。
話す (42分)	<p>1. ゴールデンウィークの予定は？(3分) Can-do76：休みの日にしたいことを質問したり、質問に答えたりすることができる。</p>	Can-do76を読んで確認する。
	<p>① 会話を聞きましょう。(8分) ▶ 場面設定：4人の人が、休みの予定について話している。 (1)会話を聞く。[①0:19②0:18③0:15④0:16/1:08] 設問：何がしたいと言っているか。a-dから選ぶ。 (2)ことばを確認してもう一度聞く。[1:08] 【もうすぐ、夏休み、連休、どこか、ゴールデンウィーク、予定】</p>	<p>▶場面を確認する。 (1)選択肢のイラストとことばを見る時間を与える。必要なら意味確認をする。 設問の箇所注目して聞いて(2回まで)選ぶ。→解答 (2)ことばの意味確認をし、そのことばにフォーカスして聞く。 *「ゴールデンウィーク」の意味は日本の生活TIPSにあるので、ここで簡単に説明する。</p>
	<p>形に注目：(20分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:36,0:22/0:58] 文法ノート①② (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:08]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート①【V-たいです】(希望) 練習1) 変換練習 「V-ます」→「V-たいです」 例) 行きます→行きたいです 練習2) チェンドリル 例) T：日曜日、何をしたいですか？ S1：買い物をしたいです。S2さん、日曜日、何をしたいですか？ S2：友だちと会いたいです。S3さん、日曜日、何をしたいですか？ S3：(同様に言う) 文法ノート②【どこかV-ます】(場所を特定しない表現) 練習) 日曜日や明日、どこへ行くかたずねる。否定の「どこにも」も使う。 例) (パターン1) A：Bさん、日曜日、どこか行きますか？ B：買い物に行きます。/遊びに行きます。 (パターン2) A：Bさん、日曜日、どこか行きますか？ B：いいえ、どこにも行きません。 ◆どこ・どこか・どこにも/何・何か・何も まとめの表を見て、意味と使い方を整理する。</p>
<p>② 休みにしたいことを話しましょう。(11分) (1)吹き出し会話を聞く[0:10,0:12,0:10/0:32]→(2)シャドーイング →(3)休みにしたいことを聞き合う</p>	<p>(3)聞かれた人は、形に注目して練習したときより長い文(2文)で答える。 聞いた人は、最後のあいづちを忘れないこと。</p>	

	<p>2. 日本で何がしたい？ Can-do77：日本でしたいことを質問されたとき、簡単に答えることができる。</p>	<p>Can-do77を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(12分) ▶ 場面設定：ミラさん、ティエンさん、タワットさんは、同じ会社の同僚で、日本に来たばかり。休み時間に3人が話していると、同僚の清水さんがお土産のお菓子を持って来た。 (1)スクリプトを見ないで会話を聞く。[1:21] 設問：3人は、それぞれ日本で何がしたいと言っているか。 a-hから選ぶ。 (2)スクリプトを見ながら聞く。[1:21] 【お土産、ぜひ、ほかに、どうして、行って（行く）】</p>	<p>▶イラストを見て場面を確認する。 (1)「ディズニーランド」「新幹線」「どら焼き」「温泉」は日本の生活TIPSにあるので、ここで簡単に紹介する。必要なら他のことばの意味確認もする。 設問の箇所に注目して聞いて（2回まで）選ぶ。→解答 (2)スクリプトを見ながら聞いて、答えを再確認する。簡単にことばの意味確認をする。</p>
<p>話す (41分)</p>	<p>形に注目：(17分) (1)音声を聞いて下線に書く。[0:34,0:13/0:47] 文法ノート③④ (2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[1:21]</p>	<p>(1)音声を聞いて（2回まで）書く。 文法ノート③【S1.あと、S2.】（追加の接続詞） 練習）16課で行った土産物屋、惣菜屋、肉屋、ケーキ屋などで買い物する場面を思い出す。 例）（惣菜屋で） 店員：いらっしゃいませ。 客：コロッケ2つ、ください。 店員：はい。 客：あと、シューマイも4つください。 文法ノート④【[場所]へ行きます】（方向を示す助詞） *「へ」は「に」に置き換えることができる。 ◆動詞と助詞の関係 P19の表を確認し、「を」「へ」「に」を使った使い分けの練習を行う。 例）どら焼き（を）食べます。 日本（へ/に）行きます。 飛行機（に）乗ります。 山田さん（に）会います。 アパート（に）住んでいます。 お風呂（に）入ります。 山（に）登ります。</p>

	<p>② 日本でしたいことを話しましょう(12分)  (1)吹き出し会話を聞く[0:12]→(2)シャドーイング→  (3)①のことばを使って練習 (a.ディズニーランドに行きたい～h.温泉に入りたい) →(4)日本でしたいことを聞き合う</p>	<p>(4)「あと」を使って2文で話す。具体的な場所を挙げても良い。  (例) 北海道でスキーがしたいです。あと、温泉に入りたいです。</p>
<p>書く (15分)</p>	<p>3. 船に乗りました  Can-do78：休みの日にしたことについて、SNSなどに簡単に書き込むことができる。</p>	<p>Can-do78を読んで確認する。</p>
	<p>① SNSに書き込みをしましょう。(10分)  ▶ 場面設定：休みの日にしたことを、SNSに書き込む。  (1)例を読む  設問：1. どこに行ったか。  2. 何をしたか。どうだったか。  3. 次は、何をしたいと言っているか。  (2)休みの日に、どこに行ったか。何をしたか。どうだったか。次は何をしたいか。SNSに書き込む。</p>	<p>▶ 場面を確認する。  (1)設問の箇所に注目して探し、印をつける。→答え合わせ  * 「乗ります」は第13課で既習。難しいことばはないので、一人で設問に答えられる。  (2)例を参考に書く。紙媒体でも、クラスでメッセージグループを作って書き込んでも楽しい。</p>
	<p>② クラスのほかの人が書いたものを読む。(5分)</p>	<p>クラスのレベルによって、また時間があれば、読んだ後コメントを書き合う。</p>
	<p>4. はじめて露天風呂に入りました  Can-do79：旅行先でしたことやその感想について、簡単に話すことができる。</p>	<p>Can-do79を読んで確認する。</p>
	<p>① 会話を聞きましょう。(10分)  ▶ 場面設定：シンさんと川口さんは、会社の同僚で、シンさんは、川口さんに週末にしたことについて話している。  (1)スクリプトを見ないで会話を聞く。[0:45]  設問：1. シンさんは、週末、何をしたか。  2. そこで、何をしたか。  3. 次は、何をしたいと言っているか。  (2)スクリプトを見ながら聞く。[0:45]  設問：どんな感想を言っているか。シンさんが感想を言っているところに___を引く。そのあとで、ポジティブな感想には「+」、ネガティブな感想には「-」の印をつける。  【露天風呂、景色、鶏、それは、よかったですね】</p>	<p>▶ イラストを見て場面を確認する。  (1)設問を読む時間を与える。設問の箇所に注目して聞いて (2回まで) ( ) にことばを書く。  * 音声が高いので、1. 2. 3. と区切って聞かせても良い。  (2)スクリプトを見ながら聞いて、設問に答える。  「ポジティブ」「ネガティブ」の意味確認をしてから、スクリプトを見ながら聞いて、設問に答える→解答  簡単にことばの意味確認をする。</p>

<p>話す (38分)</p>	<p>形に注目：(16分)</p> <p>(1)音声を聞いて下線に書く。[0:29] 文法ノート⑤⑥</p> <p>(2)形に注目して、会話をもう一度聞く。[0:45]</p>	<p>(1)音声を聞いて(2回まで)書く。 文法ノート⑤【S1.それから、S2。】(時系列順に並べる接続詞) 練習)昨日/日曜日、何をしたか、「それから」を使って話す。 *使いすぎないこと。 例)私は、昨日、学校にきました。それから、友だちに会いました。それから、うちに帰りました。 文法ノート⑥【S1.それに、S2。/S1.でも、S2。】(並列関係の接続詞/逆説を表す接続詞) 練習)最近行ったレストランや週末にしたことについて話す。 例) T:最近、何を食べましたか? S1:日本のラーメンを食べました。 T:どうでしたか? S1:おいしかったです。でも、高かったです。 T:週末、何をしましたか? S2:友だちと公園に行きました。 T:どうでしたか? S2:楽しかったです。それに、涼しかったです。 ◆接続詞のまとめ これまで学習した接続詞をまとめたP21の表を見て整理する。 *「そして」と「それから」は両方共使える場合が多いが、「それから」は前の行為の後にしか使えない点に注意する。 ○ 朝7時に起きました。そして、散歩に出かけました。 ○ 朝7時に起きました。それから、散歩に出かけました。 ○ 昨日は朝7時に起きました。そして、夜10時に寝ました。 × 昨日は朝7時に起きました。それから、夜10時に寝ました。</p>
	<p>② 旅行について話しましょう(12分)</p> <p>(1)吹き出し会話を聞く[0:29]→(2)シャドーイング→ (3)最近行った旅行について話し合う</p>	<p>(3)ペア練習。旅行をしていない人は、身近な場所に行ったときのことを話す(レストラン、ショッピングセンターなど)。最後に、チェンドリルにする。</p>
<p>聴解スクリプト</p>		



漢字のことば (15分)	<p>① 読んで意味を確認しましょう。 温泉、予定、来週、会います、入ります、旅行します</p> <p>② 文を読む→ ③ スマホで入力</p>	<p>① PPTで作成、漢字カードを示す、ホワイトボードに漢字カードを貼って皆で読むなどの方法で読みと意味確認をする。いろいろな書体に慣れる。</p> <p>② ペア又はグループで読む練習。</p> <p>③ いくつかやってみる。ローマ字表記と打ち方が違う文字に注意。 「ん」のローマ字は「n」だが、入力は「nn」とする必要がある。ただし「おんせん」の1つめの「ん」は「n」の次に子音字を打つため、「n」のみで入力が可能。(「onsenn」) 「しゅう」のローマ字(ヘボン式)は「shuu」だが、入力は「syuu」でもできる。 「し」のローマ字(ヘボン式)は「shi」だが、入力は「si」などでもできる。</p>
文法ノート	<p>① V-たいです</p> <p>② どこかV-ます ◆どこ・どこか・どこにも/何・何か・何も</p> <p>③ S1。あと、S2。</p> <p>④ 【場所】へ行きます ◆動詞と助詞の関係</p> <p>⑤ S1。それから、S2。</p> <p>⑥ S1。それに、S2。 S1。でも、S2。 ◆接続詞のまとめ</p>	
日本の生活 TIPS(15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ゴールデンウィーク</li> <li>●東京ディズニーリゾート</li> <li>●新幹線            ●富士登山</li> <li>●日本のアニメ/君の名は。/ドラえもん</li> <li>●どら焼き        ●横浜        ●温泉</li> </ul>	<p>*それぞれ、活動の中で出てくるトピックが多いので、そこで簡単に導入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本のアニメについて、どんなアニメを知っているか紹介し合う。「君の名は。」を見たことがある人にはストーリーを話してもらおう。</li> <li>・日本は温泉が各地にあるが、自分が行ってみたいところを探し、その理由を述べるワークにする。</li> </ul>
Can-doシート(3分)		Can-doシートへの記入

172分